

CONTENTS No.28

・施政方針	2	・エコ通信	18	・市民のひろば	26
・まちの話題	8	・教育委員会情報ネット	22	・お知らせコーナー	30



4月7日、市内の各小中学校で入学式が行われました（7人の元気な泰野小学校の新1年生）

# 施政方針

平成20年度

志布志市の将来像の実現に向けて  
7つの施策に取り組みます



共生・協働・自立のまちづくりの中で行われたやっちく松山藩秋の陣まつり

## 七つの施策でやすらぎとにぎわいの輪が協奏するまちの実現を目指します

今日、我が国経済は、金融不安の長期化や、原油価格の高止まりにより、国際経済・国内経済ともに、不透明感を強めつつあります。

また、都市部と地方の社会資本の整備や所得・雇用などの格差は、拡大しつつあり、都市部の経済発展の効果は、地方には波及されない状況であります。

このように、地方をとりまく情勢は、依然として厳しい環境であります。本市におきましては、持続可能な行財政構造の構築、足腰の強い産業基盤の確立を図り、本市の持つ特性と魅力を活かす施策の展開が必要であると考えています。

改めて、私たちのふるさとを見つめてみますと「志布志市」には、豊かな「大地の力」と世界へつながる「海の恵み」そして、心豊かな「人のエネルギー」が溢れています。

市民の皆さんと一緒に汗をかき、議会の皆さんと議論をし、そして連携した2年の取組みを今振り返るとき、志布志市の新しいまちづくりへ向けて「確かな手ごたえ」と「明るい兆し」を感じるところであります。志布志市のシンボリックな存在であ

る「さんふらわあ」の志布志航路存続活動では、市民の力が結集され、あらゆるアイデアと力強い行動力を発揮し、大隅半島そして鹿児島県を巻き込んだ大きなうねりとなり、現在の航路存続という姿を勝ちとることができました。

平成9年度から整備が進められてきた志布志港新若浜地区においては、総事業費約230億円、市の負担金約30億円が投じられた多目的国際ターミナルが、いよいよ来春より一部供用開始となり、中核国際港湾として大きく発展することが期待されていきます。

この新若浜地区には、約11畝の分譲地が用意され、県と連携した企業誘致により、若者の働く場が創出され、地域経済の浮揚が期待されるとともに、緑地については、市民の憩いやスポーツ広場としての整備が進められようとしています。

そして、この港の活用につながる道路網の整備につかましても、東九州自動車道の起工式、都城・志布志道路の一部供用開始など、スピード感あふれる整備が始まりました。また、長い歳月をかけて推進され



供用開始がせまる志布志港新若浜地区



完成が待ち望まれる志布志～都城道路(有明北インター上空)

「志のまち」を定め、昨年、「志のまち」を宣言しましたが、市民の皆さんが、地域や家庭で、活躍される姿そのものが「志」であると感じるところであります。

そして、市民の皆さんの期待に答えるために、今新たに、志布志市の発展に大きな「夢」と「挑戦」を描いてまいります。

その夢と挑戦とは、市民一体の運動として、「子育て日本一のまち」や「高齢者が元気なまち」の推進、「こみの資源化率日本一」「こみゼロのまちづくり」「安心安全なまちづくり」の推進、「安心安全健康な食の産地づくり」「日本一の茶産地」、そして、「生涯学習推進のまち」と言いたように、いくつもの日本一を目指していくことでもあります。

このことは、市民の皆さんの協力・協調性の素地があるからこそ、提唱できるものであり、「志のまち」として、実現可能な「挑戦」なのであります。

現在の取組みを、さらに、市民と行政と議会が手をつなぎ、それぞれ「共生」「協働」「自立」の精神で一段とパワーアップしたときに、日本一とも言えるまちづくりができることを確信しております。

このようなまちづくりに挑戦していくことで、「元気なまち」となり「住みよいまち」となって、市民の一人ひとりが、ふるさとに誇りを持ち、ふるさとを愛する心が醸成されていくのではないのでしょうか。

そして、「全国から注目される志のまち」となった時、その成果とし

て、若者の定住や企業誘致も図られるのではないかと考えるのであります。

私自身も、行政の「志」として、「市民の福祉の向上」という目標を掲げ、自らが先頭に立って、目標へ向けて努力することが使命だと考えています。

市民サービスを維持しながらも、可能な行財政改革は大胆に実施し、行政の内部からの改革改善に積極的に取り組んでいく覚悟であります。

志あふれる市民の皆さんと一緒に「合併して良かった」と言ってもらえるまちづくりを推進してまいります。

さて、平成20年度の施策につきましては、厳しい財政状況の中ではあります。新たな事業にも積極的に取り組み、創意・工夫を重ねて予算編成を行いました。

また、これまで、市民の皆様にお示ししました各公約についても、可能な限り各施策に反映させてあります。今後とも、議会をはじめ、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。市政に対する基本的な考え方に、目指す将来像の実現に向け、第1次志布志市振興計画の「7つのまちづくりの方針」に基づく方策を述べさせていただきます。施政方針いたします。



「志のまち」を宣言する本田市市長

中で、新しい仲間と共に感動し、様々な場面で自ら実践されております。笑顔のあいさつ運動やボランティア活動、防犯パトロールの取組みが「安心安全なまちづくり」を支え、ごみの分別においても、一人ひとりの思いと行動が、「全国トップクラスの資源化率」につながっております。

ごみ拾いや美化作業の様子、コスモス畑やひまわりの風景を見るたびに、「志布志市」として、同じ方向を目指していることに対して、市民の皆様への感謝の気持ちでいっぱいあります。

また、市内各地で開催される行事や講演会に参加して感じますのは、市民の皆さんの「元気」と「笑顔」であり、それは、役割をもって「地域を支えていただいている」ということでもあります。

市の基本理念に、「志のあふれる

# 七つの施策でやすらぎとにぎわいの輪が協奏するまちの実現を目指します



## 志布志市の将来像の実現に向けて 7つの施策に取り組みます



### 1 都市基盤

「郷と郷」「人と人」「物と物」の  
つながりがあるまち

- 志布志港の整備につきましては、平成21年春に新若浜地区多目的国際ターミナルが一部供用開始されますと、大型コンテナ船の入港が可能となり、コンテナの取扱量も、現在の倍の12万TEU（20フィートコンテナ1個が1TEU）のコンテナ貨物を取り扱い可能となり、物流のスピード化が図られます。
- 今後も、国際物流拠点としての整備につきまして、港湾管理者である鹿児島県に働きかけてまいります。
- 隣接する新若浜の緑地につきましても、県が主体となり、20年度から「みなと振興交付金事業」による緑地整備を実施する計画であり、市民が憩いやスポーツの場として利用できるように多目的広場の整備も推進してまいります。
- 企画ツアー、助成・交流事業、志布志・種子屋久航路開設協議会設立
- 高速・地域高規格道路の整備促進
- 国道の整備（学校周辺歩道整備）
- 県道の整備（弓場ケ尾地区、泰野地区、立花迫地区の早期完成）
- 市道重点路線の整備、生活関連道の整備促進
- 携帯電話利用可能地域の拡大
- 交通弱者に配慮した交通システム基本計画策定



積極的なポートセールスを展開（平成19年度フードタイペイ）

### 2 生活環境

自然や風土と共生する  
安心して豊かなまち

- 住まい・まちづくりにおける住環境の整備につきましては、公営住宅ストック活用計画に基づいて、住宅の建替え・改善・維持保全・用途廃止等の具体的活用手法を選定したところであります。
- 本年度は、この計画の実現に向けて、必要性の高い順に優先的に区域を定め、基本設計及び実施設計を行い、高齢世帯・多子世帯・単身者等の多様なニーズに対応した住宅整備の推進に努めます。
- 環境行政の推進につきましては、今年度は、環境基本条例を基に、環境基本計画を策定する計画であります。また、市衛生自治会と連携し、レジ袋の有料化・削減等の問題をそれぞれの立場で協議する「買い物からごみ減らし円卓会議」を、引き続き開催し、実施へ向けての具体的な方策について検討してまいります。
- 環境基本計画の策定、ごみゼロのまち推進
- 市庁舎等二酸化炭素排出量の削減
- 紙オムツのリサイクル化検討
- 志布志市公共用水域保全事業補助金制度の推進
- 新エネルギー導入、バイオマス資源活用推進
- 自主防災組織育成（志布志地区沿岸部）
- 安心・安全メールの発信
- コミュニティFM受信エリアの拡大

### 3 産業経済

大地の力と海の恵みを活かした  
創造性あふれる持続可能なまち

- 曾於地域の畑地かんがい事業の東部地区がいよいよ完全通水、南部地区が一部通水となり、畑地農業の新たな時代が始まります。
- 畑かん営農の指針となる「志布志市畑地かんがい営農ビジョン」に基づき、将来方向や振興品目を明らかにし、生産者と関係機関・団体が一体となり、畑かん営農を積極的に推進し、本市の基幹産業である農業を雇用創出の場として位置づけ、次世代につながる夢と希望の持てる「儲かる農業」の実現に向けて取り組んでまいります。
- 肥育経営安定対策基金貸付限度額引き上げ
- 志布志家畜指導センター改修
- 志布志漁協加工施設冷蔵・防虫施設等整備
- 消費生活相談員の配置
- スポーツ団体誘致歓迎推進連絡会の設置
- 定住交流促進協議会の設立
- しぶしの日、お釈迦祭りウィーク、各地域イベントの開催
- 志布志港新若浜地区への企業誘致

- 多様なニーズに対応した住宅整備の推進
- 都市計画区域の変更（有明地域通山地区）
- 景観計画の立案



万一の際に市民の生命財産を守るため防災訓練

- 市の基幹作物（畜産・茶・メロン・いちご・ピーマン）、特用林産物（さかき類）の生産振興
- 国・県と一体となった原油価格高騰に対する支援
- 日本一の低コスト茶産地の実現
- 農業農村家業再生支援事業による担い手確保
- 畑地かんがい事業水利用の一体的推進
- 畜産農家の配合飼料購入資金借入れ利子補給



畜産物の品質の向上を目指して行う共進会

# 七つの施策でやすらぎとにぎわいの輪が協奏するまちの実現を目指します

## 4 保険・医療・福祉

「心」かよい合い若さあふれる  
元気なまち

今後、少子高齢化が更に進展する中で、保健・医療・福祉に対する需要はますます増大していくことが予想されます。

高齢者の福祉につきましては、援護が必要な高齢者やひとり暮らしの生活を支援するとともに、社会参加や生きがいづくり・健康づくりに努めてまいります。

そのために、地域に密着した形で安心して生活できるよう「ふれあいサロン」の充実を図るとともに、高齢者労働能力活動事業によるシルバー人材センターへの支援を引き続き実施してまいります。

全国健康福祉祭「ねりんピック」につきましては、いよいよ本年度に「第21回全国健康福祉祭かごしま大会」が開催され、本市におきましては、10月に、「ねりんピックマラソン大会」と「しじふしポートマラソン」の同時開催を計画しております。

全国から約400人の選手が参加予定であり、開催地として、関係機関・団体との協力のもと、市民全員で温かく迎え、大会を成功させていきたいと考えています。

### 主な事業

- ねりんピックマラソン大会、しじふしポートマラソン同時開催
- 母子家庭への自立促進支援
- 要保護児童対策地域協議会の開催
- 保護者・地域・議会の理解を求め保育所民営化を推進
- 妊婦健康診査の公費負担の回数を拡充（7回）
- 不妊治療に対する助成制度創設
- 健康・介護予防「ピンピン元気塾」



平成20年にはねりんピックが開催されます

## 5 教育・文化

伝統・文化を守り育み、  
次代へつなげる人づくりのまち

本市の教育行政につきましては、引き続き「あしたをひらく心豊かな人づくりと文化のまちづくり」を基本目標に、郷土の持つ素晴らしい伝統や人情味あふれる教育的風土を生かし、心の豊かさや学ぶ意欲にあふれる市民づくりを目指すとともに、生涯学習の活力ある教育・文化の振興を図ってまいります。

また、教育行政全般において、本市3つの地域のよさを取り込んだ「きらり輝く三つのおしえ煮しめ」の理念を「きらり輝く三つのおしえ煮しめ」の理念を生かした教育を推進してまいります。

### 主な事業

- 「きらり輝く三つのおしえ煮しめ」の理念を「きらり輝く三つのおしえ煮しめ」の理念を生かした教育を推進
- 学校の適正規模の在り方や教育効果、将来を見据えた学校区の見直し等の検討
- 耐震化優先度調査の報告に基づく学校施設整備
- 志布志中学校3階校舎耐震補強実施設計、松山中学校校舎耐震調査
- 市内の小中学校と体育施設に自動



おにぎり大作戦推進プラン

## 6 コミュニティ

市民が輝く共生・協働のまち

地域での取り組みとしましては、校区単位では、「ふるさとづくり委員会事業」を大いに実践していただき、グループや団体では、「共生・協働・自立推進事業（旧むら再生促進事業）」の活用により、更なる共生・協働・自立の社会づくりを推進していただきたいと思います。

ふれあい移動市長室については、市内各地域を校区単位で巡回して開催しておりますが、今後も更に、市民の皆様と膝をつきあわせの中で、地域の課題や問題点、自治会の運営、行政に対する率直な御意見・提言などをいただきたいと考えております。

男女共同参画の推進につきましては、昨年度、「志布志市男女共同参画基本計画」を策定しました。

これは、「男女（ひと）がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう」を基本理念としており、今年度は、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現に向け、全市民の皆様を対象とした講演会の開催などに取り組んでまいります。

### 主な事業

- 共生・協働モデル事業推進
- ごみゼロのまちづくり事業・安心・安全なまちづくり事業・出合いサポーター事業
- ふるさとづくり委員会・共生・協働・自立推進事業推進
- 男女共同参画の推進
- ふれあい移動市長室の開催
- 志のあふれるまちづくり推進



ふるさとづくり委員による活動(夏井地区)

## 7 行財政

市民とともに歩む「ムダ」のない経営

行財政改革につきましては、「志布志市集中改革プラン」に沿って、平成23年4月を最終目標とする「志布志市組織機構再編計画」を昨年11月に策定したところであり、この計画に基づき、市民サービスを維持しながら、よりフラットで迅速な対応ができるよう、平成20年度から部制を廃止し、課制へ移行するものであります。

本年度の取組みにつきましては、最終目標に向けて引き続き、課・係の統廃合、本庁・支所機能の見直し等について、「行財政改革推進委員会」の意見を聞きながら、議会の皆様にもお示ししていきたいと考えております。

また、課制への移行に伴い係等の配置や事務分掌についても、見直しを実施するものであり、本年度、課の統合等に対応するため、行政改革推進室、環境政策室、畑かん推進室、都市政策推進室、文化財管理室を設置するものであり、さらに、企業立地推進係、ねりんピック推進係、地域支援係等を設置するなど、新たな行政課題等に対応するための組織体制の強化を図ってまいります。

### 主な事業

- 市組織機構の再編（部制を廃止、課制へ移行）
- 新たな行政課題等に対応するための組織体制の強化
- 集中改革プランに基づく行財政基本盤の確立
- 定員適正化計画・中期財政計画・指定管理者導入計画の実施
- 事務事業の行政評価制度導入
- 職員の接遇等改善



市役所内は課制へ移行しました

■問い合わせ先 企画政策課男女共同参画係 Tel 474-1111 (内線 250・256)

「男女共同参画に関する住民意識調査報告書」及び「男女がともに輝くまちづくりプラン」は、市のホームページや図書館で閲覧することができます。



ひと  
男女がともに認め合い、  
いきいきと輝くまちをつくらう

### 女性支援相談室・フリーダイヤルをご利用ください

女性支援対策室では、市内にお住まい又は勤務される女性を対象に、女性相談員による相談・電話無料相談を行っています。

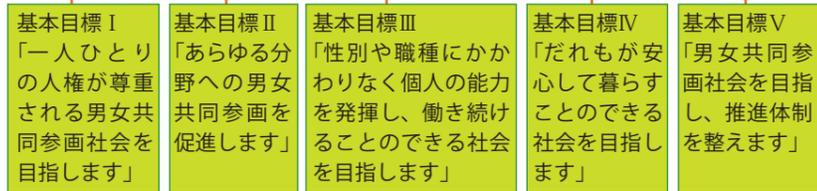
- 相談室開設日：毎月第1・3水曜日午後1時～5時
- 開設場所：有明農村環境改善センター内
- フリーダイヤル（平日、8時30分～17時）

なやむ おごじよ  
0120-786-054



### 志布志市男女がともに輝くまちづくりプラン

基本理念  
男女がともに認め合い  
いきいきと輝くまちをつくらう



志布志市男女がともに輝くまちづくりプラン  
市では「男女がともに認め合い、いきいきと輝くまちをつくらう」を基本理念とした、男女共同参画基本計画「志布志市男女がともに輝くまちづくりプラン」を平成20年3月に策定しました。計画の策定にあたっては、平成18年度に市民代表で組織する志布志市男女共同参画推進懇話会と、行政で

組織する志布志市男女共同参画プラン策定研究会及び志布志市男女共同参画推進会議を設置し、住民意識調査とグループインタビューから市民の男女共同参画に関する意識やニーズの把握に加え、地域の環境や社会情勢を踏まえながら協議・検討を重ね、また懇話会による提言を踏まえて計画策定に至りました。この計画には、男女共同参画社会の実現を目指し、本市が市民の皆様とともに基本理念を達成するための目標として5つの基本目標を掲げています。今後、市民の皆様と共働してこの計画を着実に推進してまいりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

この計画を広く理解していただくために、ダイジェスト版を市内各世帯へ配布しております。また、計画書の閲覧については、本庁企画政策課、各支所地域振興課、図書館にて行えます。市ホームページでは計画書をダウンロードできます。計画書が必要な方はお問い合わせください。  
■問い合わせ先  
企画政策課 男女共同参画係  
Tel 474-1111 (内線250・256)

### 男女共同参画コラム Vol.1

いろいろあるから面白い

私の出演しているテレビ番組「行列のできる法律相談所」が高視聴率です。その人気の秘密とは？変な弁護士が4人もいて、意見がぶつかり合うのが面白いんだそうです。その背景として、日本の社会が今、変わり目で、ライフスタイルに関する国民の意識や価値観がさまざまに変化している真っ最中であることも関係あるかもしれません。確かに、内閣府の世論調査でも、この一・二年で逆転したものがいくつかあります。固定的性別役割分担意識は、賛成派より反対派が上回りましたし、女性の就業意識も、育児による一時的中断派より就業継続派が多数になりました。

一方、少子化が先進国最速で進み、総人口も減少期に突入。変革期：今までの常識や成功体験がかえって足かせになることが予想されます。そんな未来に、つなぐキーワードが、男女共同参画社会。男性も女性も力を合わせて進みましょう。

出典：男女共同参画の広報のために「男女共同参画の広報啓発に関する研究所製作」

# お釈迦祭り

昭和の日  
4月29日(祝)



### 志布志麓地区を巡る散策ツアー

宝満寺周辺の歴史的文化遺産を多くの市民の皆さんに知っていただくため、お釈迦祭り開催日に、志布志小学校を発着点として、観光ボランティアの皆さんにコースを案内していただきます。ご希望の方は、下記の連絡先まで希望時間と人数をお知らせください。

- コース 志布志小学校、平山氏庭園、天水氏庭園、福山氏庭園、志布志城跡など
- 実施日時 4月29日(火) 午後1時、2時、3時の3回



- 4月29日(火)お釈迦祭り・本祭  
仏前結婚式、灌仏会(金剛寺)  
市街地パレード(ジャンジャン馬ほか)、踊り連  
ステージイベント(宝満寺公園)  
お釈迦祭り生け花展示(～30日まで アピア)  
おいしぶし! たのしむし! ～志布志ふるさと市場～  
ふるさと竹灯籠(宝満寺そば宝満橋)等

### 第26回お釈迦祭り献血

- 「献血は誰でもできるボランティア」  
■日時 4月29日(火) 午前9時～午後4時くらいまで  
■場所 宝満寺境内前道路  
同会場にて「骨髄バンク登録受付」も計画しています。  
■主催 新大隅青年会議所 (Tel 473-2378)

### 護衛艦「やまゆき」「まつゆき」が志布志港にやってきます

- お釈迦祭りに合わせて、護衛艦が志布志港に入港します。入港に伴い、下記の日程で艦内の一般公開と体験航海が行われます。めったにない機会ですのでふるってご参加ください。
- 一般公開 4月28日(月) 13時～16時  
29日(火) 9時～12時 13時～16時
  - 体験航海 4月28日(月) 14時～15時  
29日(火) 10時～11時 14時～15時
  - 場所 観光船バース(志布志旅客船ふ頭)
  - 申込・問い合わせ先 お釈迦祭り実行委員会事務局
  - ※体験航海は先着順の乗艦となり、定員になり次第締め切らせていただきますので、ご了承ください。天候によっては中止になります。

### お釈迦祭りスタンプラリー

期間中に、スタンプ設置箇所を巡っていただき、4箇所のスタンプを押して、お釈迦祭り「ふるさと市場(志布志小学校)」においでください。お楽しみ抽選券1枚をお渡しいたします。

- 実施期間 4月28日(月)まで
- 設置場所
- 観光施設 道の駅やちつく松山、ボルベリアダグリ、蓬の郷、有明開田の里、宝満寺公園、平山氏庭園、天水氏庭園
- 寺院 心光寺、松光寺、大慈寺、金剛寺、浄国寺、円光寺、専念寺、光照寺、西光寺、光台寺
- 神社 安楽山宮神社、田之浦山宮神社、白鳥神社、熊野神社
- 城跡 志布志城跡、安楽城跡、松山城址公園
- ※スタンプラリー用紙は、観光施設と志布志市役所(有明本庁・志布志支所・松山支所)にあります。

問い合わせ先 お釈迦祭り実行委員会 Tel 099-474-1111 (内線 287・284・288)

流出した松山橋が完成しました

3月23日、松山橋の通り初め式が地元市民主催で開催されました。松山橋は、二級河川菱田川に架かる石橋（めがね橋）で、馬場自治会の生活道路として活用していましたが、平成18年7月5日の深夜の大雨で流出しました。流出から1年9か月の間、橋の無い生活に地元住民は大変不便を強いられました。石橋は幅員が3.5メートルと狭かったのですが、新しい橋は幅員が5メートルと広い橋となりました。通り初めは、本田市長をはじめ松山支所長、建設課、馬場自治会の方等20人が参加して行われました。その後、松山橋近くの集会所で祝賀会が開催されました。



地域の方が見守る中でのテープカット

若葉会がお茶の葉のプレゼント

お茶農家の若手による団体若葉会（堀口俊会長）が市内7か所の老人福祉施設に、合計で約13箱のお茶の葉を寄付しました。これは、若葉会が「人生の先輩のおじいさんやおばあさんにおいしいお茶を飲んでもらいたい」と考えて今年初めて取り組んだもので、3月14日には、5人の会員が6か所の福祉施設を訪問しました。特別養護老人ホーム小松の里では、昼食が終わった利用者20人程の前に会員があいさつを行い、お茶の葉を手渡すと利用者からは拍手とともに「ありがとう」と声をかけられていました。素敵なプレゼントありがとうございました。



利用者に茶の葉を手渡す若葉会の皆さん（小松の里）

石蔵まつりに大勢が集う

3月23日、旧松山駅前にある石蔵で石蔵まつりが、新橋地区ふるさとづくり委員会（野村広志会長）の手により開催されました。あいにくの雨での開催となりましたが、石蔵の中ではアニメシアターの上映や舞台での演芸発表等が行われ多くの観客で賑わいました。この石蔵は、郷土史には昭和4年、旧松山村産業組合が建設したとあり、長い間米の貯蔵庫として使用されてきました。



多くの子どもたちが参加したシュークリームの早食い競争

無人ヘリコプターの操作研修

2月27日から3月14日にかけて無人ヘリコプターの操作研修が行われ、市農業公社の職員3人と一般の農家の方1人が受講しました。この研修は農林水産省の外郭団体の（株）農林水産航空協会の指定を受けたスカイテックアカデミーにより行われたものです。受講生は午前中は主に学科を行い、無人ヘリコプターの仕組みなどを学習し、その後、夕方まで実機を使用して操作訓練を行いました。この研修を終えて免許を取得した受講者は今年の早期水稲の航空防除では実際にコントローラーを握ります。受講者の岡崎猛さんは「難しいけどやりがいがあります。練習を重ねて上手になりたい」と話していました。



実機を使用するの研修風景

からも交流で親睦

日本に留学中の外国人が鹿児島県宮崎県でホームステイする「第27回からも交流・春」が行われ、留学生が3月9日から23日まで、地域行事などを通じて日本の文化や習慣を体験しました。



地域の方が指導してのそば打ち

そば打ちの体験をしました

3月9日、尾野見小学校で子どもたちと地域の方が、交流を兼ねてそば打ちを体験しました。

この体験で使ったそば粉は、同小児童が自分たちで播いて育てたそばを12月に収穫したもので、めぐりぼうを使って実を落とすなど子どもたちの思いのこもったものです。

そば打ちでは、そばをねる作業やそばを伸ばす作業等それぞれに地域のお年寄りの知恵と技術に学びながら子どもとその保護者も楽しく活動を行いました。



着物を着て市内を見学



国際の森では記念樹を植樹しました（3月16日）

NPO法人「からも交流」の主催で、昭和57年に始まったこの事業は、今回は、中国や韓国、タイなどから約70人が参加しました。9日に志布志港で行われた留学生とホームステイ先との対面式では、志布志市をはじめ都城市や小林市からも多くの人が訪れました。また、20日にはホストファミリーの一人、脇岡佳代さんが着物の着付けを習っていることもあり、市内にホームステイしている4人が、橘学院志布志支部の渡辺矩美子先生の教室で着物着付けを体験しました。

家族経営協定調印式

3月24日、市内の8組の家族が家族経営協定の調印式を市役所で行いました。現在、市内に夫婦間、親子間での家族経営協定締結されている農家は66家族です。家族経営は、良い点がたくさんありますが、経営と生活の境目が明確でなく、各世帯員の役割や労働時間、労働報酬などの就業条件が曖昧になりやすく、そこから様々な不満やストレスが生まれがちです。そうした中で、家族経営協定は、家族農業経営にたずさわる各世帯員が、意欲とやり甲斐を持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、家族間の十分な話し合いに基づき、取り決める協定です。

調印式を行った山本謙一さんは「協定を結んでから、家族の仕事に対する取り組みが変わった。スムーズな経営移譲を目指して頑張りたい」と決意を述べました。



今回家族経営協定を結ばれた皆さんと



5人の保護者も参加して思い出づくり

お別れ遠足で手作りのおにぎり

2月28日、田之浦小学校では、お別れ遠足として、森山のビューが丘公園まで片道約6.5kmの徒歩遠足を実施しました。

ビューが丘公園では、6年生を送る会として、心のこもった歌や出し物、プレゼントをして楽しい思い出を作りました。

今回のお弁当は、おにぎりとおかずが一品でした。歩いた後の手作りおにぎりはとてもおいしく、みんなおいしそうに食べていました。



市報しぶしの朗読サービス『和多市のしぶし』は毎週、月曜日と木曜日の午前5時から右のFM局で好評放送中です。

★www.0033fm.net★

FMかのや 77.2MHz FMきもつき 80.2MHz FM志布志 78.1MHz

### 大相撲九重部屋に入門!

2月29日、志布志中学校を九重親方(元横綱千代の富士)が訪れ、九重部屋に入門が決まった木下祐樹さん(15歳)と面談しました。

木下さんは、小学校から柔道を続けており全国大会出場の経験もあります。

九重部屋には、昨年入門した兄の一樹さんもお心強いと言います。「一つでも多く勝ちたい」と抱負を話しました。5月場所から土俵に上がる木下さんの活躍を期待します。



九重親方と木下祐樹さん

地域の拠点としての小学校の重要性を強調し、地域全体で再開への努力を誓い休校式は終わりました。

**地域で力だつた木の移植**  
3月15日、山重校区公民館(福永鐵則館長)と山重小学校PTA、校区の工務店等が協力して小学校校庭に2本のタブの木を移植しました。



大きなタブの木に悪戦苦闘しながら移植作業を行いました

同小学校には以前、校歌にも歌われた大きな2本のタブの木がありました。数年前から目に見えるように衰え始め、様々な樹勢回復の策を講じましたが、昨年の5月末に僅かに残っていた緑の葉も完全に茶色くなり、ついに枯れ、9月に危険防止のため伐採しました。

この日の移植作業は「自分たちでできることは自分たちでしよう」と公民館が中心となり、朝から夕方まで行われました。作業は、以前に公民館で探した自生しているタブの木を、多くの人が見守るなか重機を使い掘り出して小学校の校庭に植えました。福永公民館長は「地域の方々が数多く参加してくださりタブの木の移植ができました。遠い将来、青々と茂ったこの木の下で子どもたちが遊んでくれる日を楽しみにしています」と話していました。

### 四浦小学校が休校

3月24日、明治11年開校し平成20年に創立130周年を迎える四浦小学校の卒業式が行われ、卒業生の大西紀嘉さんを送りだしました。これにより児童がいなくなるため同小学校は4月1日で休校となりました。

大西さんは、同小学校が平成12年から2年間休校後、平成14年の再開時にただ1人の新1年生として入学しました。卒業式では、同級生のない学校生活のなか、複式学級できょうだいのように過ごせた思い出を述べました。4月からは田之浦中学校に通いこれまで体験できなかったスポーツなどにも挑戦したいと抱負を話しました。

計453人の卒業生を送りだした同小学校は、卒業式時点には全校児童が9人で、そのうち4人が特認校制度を利用していましたが4月からは自宅のある小学校へ帰り、または、残る4人も引越すなどにより、大西さんの卒業後は児童がいなくなり再び、休校となりました。

卒業式の後に行われた休校式では地域の40人程が見守るなかで児童9人が一人ひとり、運動会や英語劇のオペレッタなどの小学校の思い出を発表しました。



再開校と同時に入学して、この度卒業した大西紀嘉さん(写真左)



真剣な眼差しで遊びに夢中になる子どもたち

3月11日、安楽小学校を同校区の一丁田地区老人クラブさくら会(崎宏会長)のメンバー12人が訪れ、同校の1年生の児童27人と昔の遊びで交流を行いました。子どもたちは4つの班に分かれて「ビー玉」「紙ひこうき」「まりつき」「トランプ」等で交流を行いました。最近ではゲーム機などでしか遊ばない子どもたちですが、さくら会の方が準備した様々な遊びに夢中になって遊んでいました。

同小の子どもたちは、3年生の時の社会科見学でこの工事現場を訪れたこともあり、大変思い出深い道路となっております。



タイムカプセルを埋設する伊崎田小学校の児童

### タイムカプセルを埋設しました



多くの方が交流を楽しみながら植樹をしました

3月14日、都城志布志道路松山有明北開通記念事業の一環として、有明北IC付近でタイムカプセル埋設式が行われました。式には、県や市等の工事関係者のほか伊崎田小学校5年生の22名参加しました。

式では、県担当者からの事業説明や、5年生を代表して竹迫美咲さんの作文発表が行われ、タイムカプセル埋設の際には子どもたち全員がスコップを手に作業を行いました。中には子どもたちの作文や工事関係資料などが封入され、9年後、子どもたちが成人式を迎える年に開封されます。

### 押切海岸で植樹活動

3月2日、押切海岸で2回目となる植樹活動が通山海岸緑化推進地域活性化対策協議会(福留臣雄会長)により行われ、市内外から93人の方が集まりました。押切海岸では松くい虫や風塩害により松枯れが大量に発生し、保安林としての機能が失われつつあり、台風等の災害時には住宅等に被害が及ぶことが心配されます。そこで地域のことは地域で取り組もうと、協議会が中心となり作業をしました。当日は、シイノキやウバメガシ、マテバシイ等、約700本を参加者がそれぞれ穴を掘る人、腐葉土を入れる人、竹炭を入れる人などに分かれて楽しく植樹していました。

### 硬式空手道選手権大会で活躍

2月24日、宮崎県で開催された第3回土学館ひむかチャレンジカップ九州総合空手道選手権大会で、市内から空手道真輝塾の選手が多数出場し活躍しました。空手道真輝塾では、毎週水曜日、志布志運動公園武道館で稲付洋平塾長と一般の方8人が、6歳から11歳の子どもたち22人に指導を行い空手を通じ、礼儀作法など心身の鍛錬に励んでいます。なお、大会成績は次の通りです。

- 形の部 小学3年生 優勝 石山琴美 3位 上原遥奈
- 組手の部(硬式) 小学1年生 優勝 上原慶人 3位 石山翔
- 組手の部(硬式) 小学3・4年(女子) 優勝 石山琴美



空手で心身ともに健康に!

# 志布志市 暮らし LA LA SOLEIL

## Vol17. 奥村さん (53歳)

「このまちに帰ってきて改めて志布志市の良さを知りました」と話す奥村さん(有明町野神)。以前は、岐阜県の新興住宅地に28年間住んでいました。そこでは約10坪の畑を借りて無農薬・有機栽培で家庭菜園作りに取り組んでいました。鉄道マンであった夫の退職を機に故郷の有明町野神に帰省して1年になります。

現在、平日はきょうだいから借りた畑10坪程を夫とともにクワで耕し、キャベツやブロッコリー等の季節の野菜を栽培しています。また、野菜作りの他にも漬物等の保存食やパン、ケーキ等を手作ります。奥村さんが様々なものを手造



慣れた手つきでパンを作る奥村さん

りするのは理由があります。それは、常に彼女の心の中にいつも「明治生まれの母親の伝統」があるからです。そして、平成13年には、母が食べさせてくれた手作りの食べ物を子どもたちに伝えたいと、手作り食品のレシピと野菜の収穫期一覧等に自分で撮影した美しい写真解説の入った本「母さんの贈りもの」を自费出版しました。

2月24日に行われた漬物名人コンクールでは「なら漬」を出品し優勝しました。以前住んでいた岐阜県は寒い地方で、何でも保存食にする伝統文化がありました。また、新興住宅地でもあり日本中から多くの人が集まっていたため色々な漬物文化を学ぶことができた振り返ります。

今後は、市内の様々な伝統的なお菓子や郷土料理をまとめてみようというブログ(日付入りの記事ページを中心としたウェブサイトに)にも挑戦し、手作りのレシピ等を情報発信していきます。

市内に住んでいると豊かな自然や海の恵みに気付かずにいますが、その『気づく』ことで心豊かな志布志市暮らしを実現している奥村さんご夫妻でした。



手作りの素晴らしさを伝えたい



午前中は夫とともに家庭菜園で季節の野菜の手入れを行っています。



活躍が期待される志布志ドルフィンクラブの皆さん

### 九州カップ水泳競技で活躍

2月9日から10日にかけて第28回九州カップ水泳競技大会が福岡市で開催され、志布志ドルフィンクラブから多くの選手が出場し、山口大貴さんが15歳平泳ぎ100メートルと200メートルで優勝、山口鶴弘さんが13歳平泳ぎ100メートルと200メートルで優勝するなど活躍しました。

同大会では、同クラブのほとんどの出場選手が自己ベスト記録を更新し、決勝進出を果たしました。

志布志ドルフィンクラブでは一週間に市内で4日間と市外で2日間、毎回4千円から5千円の練習を行っています。

今後の志布志ドルフィンクラブの更なる活躍を期待します。



霧島神社で春のたご祭り

3月2日、松山町尾野見の霧島神社でたご祭りが催されました。境内には九つのたごが男衆に担がれ奉納され約70人の人たちが賑わいました。たごはそれぞれの自治会が前日に各家から米を持ち寄り、粉にして稲穂に見立てて作った、赤や黄色、緑色の鮮やかな団子と椿の花や菜の花等が思い思いに飾り付けられました。

神事が厳かに執り行われ、今年の豊作と、台風等の災害等がないよう、地域の安全が祈願されました。

祭りを訪れた新規就農のピーマン農家、金井健さんは「私は関西出身、妻は沖縄出身で初めてこのようなお祭りをみて感激しました」と串に刺されたたごを手に楽しそうに話されました。

地域の方が数多く境内に集まり賑わいました



決意を述べる牛込真一さん

### 1日も早く立派な自衛官に

3月6日、サンポートしづしアピアホールで、平成19年度、自衛隊に入隊した16人のうち12人とその保護者や関係者が参加して自衛隊入隊者壮行会が行われました。

式では市長、議長、防衛省自衛隊鹿児島地方協力本部副部長が入隊者に激励の言葉と記念品を贈りました。

最後に入隊者を代表して牛込真一さんから『1日も早く立派な自衛官になりたい』と決意が述べられました。

入隊を終えた皆さんは3月中旬から全国各地の教育隊に着任しました。

入隊された皆さんが厳しい訓練を乗り越えて立派な自衛官として活躍することを期待します。



多くの入隊者が志布志市を旅立ちました

# さんふらわあの出港時間が変わります!

「さんふらわあ」の2008年4月1日出港分から、出発時間が変更になります。  
※ダイヤ改定に伴い船内各施設の営業時間も変更となります。

## 2008年4月1日からの時刻表

志布志行き

月～金		17:55 発	▶▶▶下り	翌朝 8:55 着
土	大阪南港かもめ埠頭	17:55 発		翌朝 9:40 着
日		17:00 発		翌朝 8:55 着

※GW・夏期・冬期は出港時間が17:55になる日曜日もあります。

大阪行き

月～金		17:55 発	▶▶▶上り	翌朝 7:40 着
土	志布志港(鹿児島)	17:55 発		翌朝 8:50 着
日		17:00 発		翌朝 7:40 着

※GW・夏期・冬期は出港時間が17:55になる日曜日もあります。

※平成20年度のGW・夏期・年末年始の日曜出港便は、月～金曜日の発着時間と同じです。

ゴールデンウィーク	4月27日(日)・5月4日(日)
夏期(お盆)	8月10日(日)・8月17日(日)
年末年始	12月28日(日)・2009年1月4日(日)

■問い合わせ先  
ダイヤモンドフェリー志布志支店  
Tel. 099-473-8185

# みんなでつくる共生・協働・自立のまちづくり



市内のふるさとづくりを研修しました(森山ビューが丘)

**ふるさとづくり委員会実績報告会**  
3月19日、志布志市ふるさとづくり委員会による、実績報告会が開催されました。  
報告会には、ふるさとづくり委員会委員長、校区公民館長、サポート職員代表者等が参加し、事業実施している市内20地域の中から抽出して、視察研修が行われました。  
その後、他地域の活動報告があり、活発な意見交換が行われました。  
■視察場所 夏井・陣岳地区の炭焼き小屋、森山地区の森山ビューが丘、田之浦地区のふるさと交流館、尾野見地区のサンサン広場、泰野地区のいけん湖、伊崎田地区の霧岳いやしん森、東区の花壇整備等

**共生・協働フェスティバル**  
ひとつとべかごしま2008へ参加  
3月16日、かごしま県民交流センターで開催された「共生・協働フェスティバルひとつとべかごしま2008」で志布志市NPO等連絡協議会と志布志市ふるさとづくり委員会の活動写真等の展示を行いました。  
このイベントはNPOやボランティア、自治会等が発表する場で県内の65団体が活動の展示をしました。  
来場者は熱心に活動写真を見たり事業計画書を見て、本市から参加した方にその取り組み等の状況を質問する活動に大変興味を持っているようでした。  
イベントに参加された皆さん大変お疲れ様でした。



志布志市の写真展示

# 第5回地球環境を考える自治体サミット

## 「21世紀は環境の世紀、循環型社会の形成を」

「21世紀は環境の世紀」といわれています。今、環境に負荷をかけない暮らし方や産業のあり方が求められています。この大会ではそんな行動や活動の参考になることが多く見つかるはずで、たくさんの市民の参加をお願いします。



しづしの日

日時 平成20年4月24日(木)

13:10～17:00

場所 志布志市農村環境改善センター(市役所隣)

### 目程

13:10～13:30	開会式 基調講演
13:30～15:00	パネラー1 環境省水・大気環境局土壌環境課地下水・地盤環境室長兼水・大気環境国際協力推進室長 藤塚哲朗 「日本の地球温暖化対策についての国際協力」
	パネラー2 地球村代表 高木善之 「ライフスタイルの見直しを ～出来ることから始めよう～」
15:00～15:10	休憩
15:10～16:45	地球環境を考える自治体サミット 「デポジット制度*について」
16:45～17:00	志布志宣言・閉会行事

\*デポジット制度とは、一定の金額を預かり金(デポジット)として販売価格に上乗せし、製品を返却すると預かり金を消費者に戻すという仕組みのこと(19頁参照)



高木善之氏

(NPO法人) ネットワーク『地球村』代表  
「美しい地球を子どもたちに」と呼びかけ、環境と平和を中心に、社会問題や生き方について多くの講演を続けている。  
松下電器在職28年、退職し講演や執筆活動に専念。地球環境、生き方、人間関係、などの講演、研修、ワークショップの講師。著書は、『ありがとう』『虹の天使』『新版 オークストラ指揮法』『生きる意味』『本当の自分』『新地球村宣言』など多数。



藤塚哲朗室長

環境省 水・大気環境国際協力推進室長  
1982年建設省入省、在セネガル日本国大使館、環境省(庁)を経て、2003年からインドネシア共和国環境省(国際協力機構(JICA)派遣専門家)2006年 環境省水・大気環境局地下水・地盤環境室 開発途上国の公害問題と地球温暖化問題を同時に解決する「コ・ベネフィット」プロジェクトを推進中。



地球にやさしいことはじめよう！

「デポジット制度の導入について」

提案市名：志布志市

(提案理由)

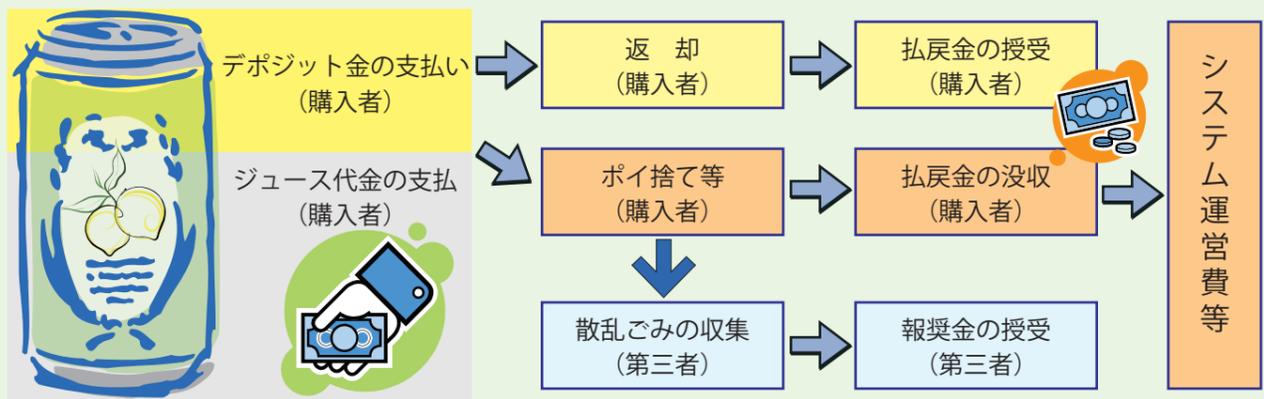
缶、ペットボトルなどのポイ捨てや家庭電化製品などの不法投棄が後を絶たない今日です。また市町村の廃棄物処理に係る処理費も増大しています。

ごみを出さない社会システムづくりが必要だと考えています。容器包装製品などを対象としたデポジット制度の導入を要望します。

**デポジット制度ってなに？**  
一定の金額を預かり金(デポジット)として販売価格に上乗せし、製品を返却すると預かり金を消費者に戻すという仕組みのことです。  
例えば、現在缶入り清涼飲料水が120円しますが、これに30円の預かり金を上乗せし150円で販売します。飲み終わってその缶を返却する時に30円戻ってくるということになります。  
デポジットシステムの基本メカニズムは下図のとおりです(下図)。  
**ごみ減量に効果あり**  
このような制度になると「ごみ」としては、出てこなくなるのでは

**不法投棄防止にも効果あり**  
いでしょうか。  
また時々道端に空き缶やペットボトルが捨てられています。そのようなこともなくなるのではないのでしょうか。  
**外国のデポジット制度**  
ドイツでは、飲料などの容器については約40円のデポジットを上乗せすることを義務づけ、回収率は95%を超えています。  
他にもスウェーデン、米国、アジア諸国で導入されています。

**デポジット制度導入に向けて要望書提出**  
市では、県市長会定例会が4月に開催されますが、上記のとおり要望書を出し、この制度導入に向けて声をあげていきます。  
**サミットでも議論**  
4月24日の「地球環境を考える自治体サミット」でもデポジット制度について、集中的に議論していただく予定です。  
**物を製造した者が責任を負う**  
「生産者が、その生産した製品の製造や流通の時だけでなく、製品が使用され、廃棄された後においても、適正な処理やリサイクルされる段階まで一定の責任を負う」という考えがあります。これを「拡大生産者責任(EPR)」といいます。  
循環型社会形成推進基本法の中にもこの考え方は明記されています。今後の社会システムを考える上で必要なことになっていくのではないのでしょうか。  
**デポジット制度導入への課題**  
この制度導入は志布志市単独ではできません。全国規模での清算システムの構築など数々の問題がありますが、声をあげていきたいと考えています。



第5回 六反田善吉さん

「はきもの」

はきものをそろえるときもそろそろ心がそろそろとはきものもそろそろぬぐとぎにそろえておくと、はくときに心がみだれない。だれかがみだしておいたら、だまっておくまじいとおきまじい。そうすればきつと世界中の人の心もそろおうでしょう。

これは永平寺・道元禪師の「教え」で、マイロードクリーン大作戦も、考えはこの詩と同じです。

今回紹介する六反田善吉さんは、松山町新橋でクリーン大作戦に参加しています。月に4、5回、約1時間かけて松山支所側と城山運動公園側の2つのルートを交互にクリーン作戦を行っています。

昨年7月に老人センターで行われた説明会に参加してその内容に共感し大変感動したことが参加のきっかけだといっています。

「私が散歩を兼ねて巡回することでポイ捨ての抑止効果にもなれば」と、活動を続けている六反田さん。そして、ごみを



集めたごみは分別するという六反田さん

拾っていると登校中の子どもたちから元気のいいあいさつをもらいます。小中高校生の通学路にもなっているため防犯にも一役買っています。



特に目につくのは「たばこの空箱」

で、吸い殻より多くの空箱が落ちてくるのは不思議だと話します。また、人通りが少ない場所にコーヒーマシンの空き缶やペットボトル、レジ袋に入ったごみが多く落ちていたり、運転する方が飲んでいるのなら重大な事故が発生しないか心配しています。

六反田さんの趣味の一つの庭の手入れと同じく、この活動は続けることが大切と「元気な間は、ぜひ続けたい」「少しづつ、この輪と活動範囲を広げたい」と話していました。

環境省レポート

環境省で勉強している吉井啓剛主事のレポートを定期的に紹介しています。

皆様こんにちは。私は環境省で実務研修中の吉井啓剛です。今回は、上司の藤塚室長の話をします。

藤塚室長は、3月にインドネシアに出張に行きました。その際に、将来を担う若者たちに日本の環境政策から学んでもらおうと、インドネシア大学で「日本のごみ処理政策」として講演をしました。そこで、日本のごみ処理に関する法的な枠組み、リサイクル率の推移などを説明しました。また、地方自治体の先駆けとして、志布志市の取組を紹介するとともに、ごみ処理場が逼迫するインドネシアで3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実践してごみの削減の必要性を伝えました。

志布志市の取組として「ごみの分別が28品目ある」「ごみステーションはそこに住んでいる人たちが管理している」「サンサンひまわりプラン」「廃油石けん」などを説明して、ごみステーションの写真を見せると、学生たちは大変驚いていたようです。

インドネシアの埋め立て処分場の写真を私も見ましたが、分別もされておらず野積みされている状況でした。もちろん、生ごみから空き缶、プラスチック、雑誌など全てのものが野積みされていました。そのよう

な状態ですから、雨が降ったりすると、悪臭がするなど環境の悪化を生んでいるようです。また、スカベンジャーと呼ばれる子どもたちは、その山積みされたごみの中から、金属性のものなどを集め、売って、お金を稼いでいるということです。

このような現状ですから、講演終了後に学生たちは、様々な質問をしたよう。志布志市のごみ処理に関する取組に非常に心があつたようです。学生の一人は「大学でも分別の意識は低いため、日本の取組は知らないことばかりであった。今後の学内での環境政策に反映させたい」と話していたようです。このことは、インドネシアの日本人新聞に掲載されていました。

私は、1年間環境省で実務研修を行ってきました。最初は不安な気持ちであったり、生活に慣れるのに時間がかかったりしましたが、職場の方々、市役所の方々に助けていただき、大変充実した1年間を過ごすことができました。

あと1年間環境省で働くことになりましたが、今年も昨年同様多くの経験・学習をして、また人との交流を深め、積極的に仕事に取り組んでいきたいと思っています。

【お詫び】3月号で紹介した「私のマイロード」の木幡一夫さんの氏名に誤りがありましたお詫びのうえ訂正いたします。

**保健師**

新学期が始まり、入学や転勤、異動、進級など新しい環境に慣れるため緊張が続いているのではないのでしょうか。最近思いきり笑いましたか？昔から「笑いは百薬の長」「笑う門には福来たる」と言われています。笑いは私たちの身体に良い影響を与えてくれることが分かっています。リラックスしているときや「睡眠」の間は自律神経のなかの「副交感神経」が機能しているのですが、笑いはこの「副交感神経」に働きかけ、「リラクセス」や「睡眠」後の心地よさと同じ物を得ることができるのです。

**笑いの効用**

- ①よく笑うことで体の筋肉を使い、心地よい疲れと精神的なリラクセスでよく眠れるようになる。
- ②笑いはコミュニケーションを円滑にし、人間関係を豊かにし、また仕事などの能率をアップさせる。
- ③腫瘍細胞（がん細胞など）を破壊することができ、腫瘍が発生するのを防衛する働きがあるNK細胞が増えるといわれている。
- ④笑うことで脳内ホルモンが分泌され痛みなどを緩和する。
- ⑤腹筋や横隔膜などが鍛えられて、



## 笑いと健康



便通が良くなり、内臓の消化機能も向上する。

⑥脳の血流量が増加して脳梗塞の予防、認知症の予防になる。

⑦血糖値の上昇を抑えて糖尿病の予防になる。

⑧笑うと副交感神経が優位になり血圧を下げて脈拍や呼吸がゆっくりになり、高血圧や心筋梗塞の予防と改善に役立つ。

⑨免疫の働きのバランスが良くなりリウマチ等の免疫疾患の改善に役立つ。

⑩笑うことでホルモンバランスが良くなり肌がキレイになる。

・など、いいことがいっぱいあります。

**笑いのレッスン**

顔の筋肉は随意筋なので自分の意思で動かすことができます。

「いい笑顔」は、より副交感神経に働きかけたり、周りに笑いの連鎖を生んでより大きな効果を生み出してくれます。

●朝起きて顔を洗ったら鏡の前で笑ってみましょう。

●顔の体操をしましょう。口を大きく開けたり、眼を大きく開けばちしたり、ゆがめてみたり、声を出してみたりと顔の筋肉を鍛えると表



情もより豊かになります。

●あいさつ、返事に笑顔を添えましょう。

●家族や仲間とワイワイおしゃべりしながら食事する、お笑い番組を見る、スポーツやレクリエーションをする、など自分が笑顔になれる楽しいこと、一日にできるだけ沢山実践しましょう。

「笑い」はいくら使っても減らないし、無料。また、長時間使っても副作用がないし中毒症状も起こしません。

笑いというのは、人の心を和ませるばかりか自分自身の体にとっても沢山のよい働きが隠されています。笑顔は、人間だけが持っている最高の表情です。忙しい時期ですが、大いに笑って元気な毎日をすごしましょう。



3月18日、健康ふれあいプラザで行われた5歳児歯科検診で虫歯のなかった子どもたちです。

【第1回】(4回連載)

## 公共交通に関する市民アンケート調査 結果報告

より詳しい内容は <http://www.city.shibushi.lg.jp> (市ホームページ)にて

公共交通 検索 クリック!

市では、市民の皆様がより利用しやすい公共交通の充実を図るため、市内全域の交通体系のあり方について検討を行っています。その中で、市民の皆様のご意見を広く頂戴するため、平成19年12月に「公共交通に関する市民アンケート調査」を行いました。頂いたご意見は、今後の検討の参考とさせていただきますと共に、ここではその結果について4回に分けて報告します。

またこの調査にご協力いただきました皆さまには、厚くお礼申し上げます。

**調査概要**

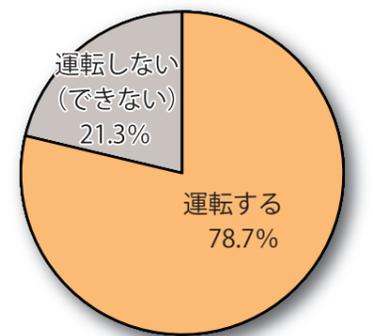
- 調査時期…平成19年12月12日～平成19年12月26日
- 調査対象…55歳以上の方がいらっしゃる世帯を中心に、住民基本台帳より無作為抽出した3,500世帯の方。世帯のうち回答者はどなたでも構いませんが、できる限り日常の移動に不便を感じていらっしゃる方としました。
- 調査方法…自治会使送便にて配布・回収
- 回収状況…回収数2,114人 (回収率60.4%)

アンケートに答えてくださった方は、性別比で男性が56・6割、女性が43・4割を占めました。年齢については40歳以上の方からの回答が99・2割を占め、中でも65歳以上の方だと58・1割の方に回答いただきました。

回答していただいた地区毎の割合は、松山地区17・4割、有明地区32・0割、志布志地区50・6割となっており、ほぼ各地区の世帯数と比例した率となっています。

**①運転をされますか**

自動車の運転をされますかという問いに対して、78・7割の方が自分で運転すると回答しています。市内の自動車保有台数も年々増加傾向にあり、車社会が進んでいることがわかります。



設問① 回答数(N=1,945) 自分で運転をされますか

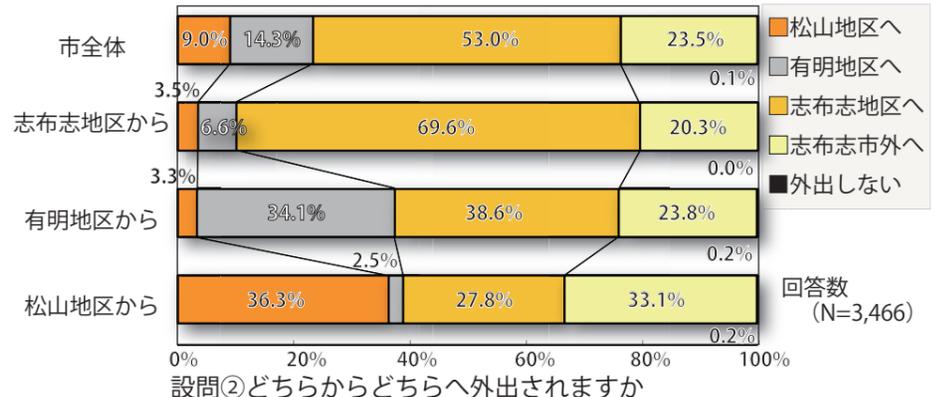
**②どちらへ外出されますか**

普段の生活で「どちらへ」外出することが多いかという問いでは、下図のような結果になりました。各地区ごとに特徴があります。

- 松山地区：…同地区内と市外へ外出することが多い。
- 有明地区：…同地区内より志布志地区へ外出することが多い。
- 志布志地区：…同地区内への外出が多い。

また外出の回数については、全く外出しないと答えた方は1割未満となっており、ほとんどの方が何らかの用事で外出をされていることがわかります。

この他にも、「何の用事で」「何を使って」外出するかという問いでは、用事は買い物と病院で約6割を占め、手段については自分で運転する自動車約8割を占めました。



これらのことから、市の現状としては、約8割の方が自分で運転する車で移動しており、その目的は主に、日常の買い物や病院であることがわかりました。また外出先については、各地区ごとに異なった特徴があることがうかがえます。

今回は、現在の公共交通機関についての利用状況などを報告します。

# 志布志市青少年研修生募集!

志布志市では、21世紀の志布志市を担う青少年を国内・海外に派遣し、青少年同士の交流活動、文化・歴史・言語を学ぶとともに国際感覚を養い、心豊かでたくましい地域のリーダーを育成する目的で3種類の青少年研修事業を実施します。皆さんの応募をお待ちしています!

**海外研修**

- 米・シアトル研修事業
  - 募集人員 市内在住の高校生5人
  - 研修地 米国ワシントン州シアトル市
  - 期間 7月19日(土)～8月19日(火)の1か月間
  - 個人負担 20万円
- 米・カルフォルニア州研修事業
  - 募集人員 市内在住の小学5年生から中学生10人
  - 研修地 米国カルフォルニア州
  - 期間 7月31日(木)～8月20日(水)の3週間
  - 個人負担 15万円

**国内研修**

- 山形県酒田市交流事業
  - 募集人員 市内在住の小学5年生から中学生10人
  - 研修地 山形県酒田市
  - 期間 夏休み期間中・酒田市より受け入れ(3泊4日) 冬季・期間未定(3泊4日)
  - 個人負担 2万円

**応募方法**

- 申込用紙・作文(小学生は400字詰原稿用紙2枚以内、中学生は3枚以内)
- 選考方法 作文及び集団面接審査(シアトル研修は、簡単な英会話も)
- 締め切り 5月9日(金)午後5時まで(学校か教育委員会へ提出してください)
- 問い合わせ先
  - 市教育委員会生涯学習課 Tel 472-1111 (内線336)
  - 市教育委員会松山支所教育分室 Tel 487-1211 (内線262)
  - 市教育委員会明支所教育分室 Tel 474-1111 (内線262)



シアトル市の研修



酒田市の研修

## 教育委員会情報ネット

■問い合わせ先 教育委員会 生涯学習課 Tel 472-1111 (内線 333)

志布志市教育委員会と志布志市生涯学習センターでは、地域の宝また歩く博物館といわれている創年(高齢者)が、これまでに培ってきた経験や能力を時代を担う子どもや若い人たちと交流しながら伝承していくことを目的に知恵袋として、生涯学習センターの人材バンクに162人を登録していただきました。

衣・食・住の生活分野には、そば打ち・味噌づくり・漬物づくり・着物リフォーム・しめ縄作り、竹馬作りなどに87人、野外活動分野に蜂の子捕り・炭焼き・タコ捕りなどに24人、遊びの分野にお手玉・草笛・昔遊びなどに32人、手べし・正月踊り・神楽などの郷土芸能に11人、戦争体験や郷土史・昔話の語り部に8人の方々が登録されました。(まだ、現在も随時登録中です。)



知恵袋を伝承して生涯学習のまちづくりを推進します

**知恵袋に162人 人材登録 学校・地域活動・生涯学習での伝承交流を!**



多くの伝承交流を行っています

これらの方々の知恵袋を伝承して生涯学習のまちづくりを推進していくために、学校・地域活動・生涯学習講座等でさらに活躍の場を提供していきたいと思っております。

地域の宝に登録いただきました知恵袋学芸員の皆様へのお問合せは志布志市体験活動ボランティア活動支援センター(志布志市生涯学習センター内) Tel 472-13050まで、お気軽にご連絡ください。

## 「志民になろう! 創年と子どもたち」をテーマに創年市民大学(20年度)学生を募集!

第5期(平成20年度)は、全国の生涯学習のまちづくりの先進地の事例とワークショップを中心に、地域好学、子育て好学、環境好学、人間好学、創年と子どものまちづくり等を取り入れ、「志民になろう! 創年と子どもたち」をテーマに募集します。特に団塊の世代の方々への入学をお待ちいたしております。

なお、詳細につきましては、後日配布の創年市民大学入学案内を参照ください。

■問い合わせ先 志布志創年市民大学事務局 Tel 472-3050



生涯学習の殿堂「創年市民大学」



## 初心者大歓迎! 簡単に覚えるパソコン講座受講生募集!

パソコンの基本操作、文書作成、インターネット、電子メール等を1日3時間の4日間で学習します。

- 募集期間 平成20年6月～9月
- 募集講座数 1講座20人の20講座
- 受講料 1講座3000円(テキスト代別途500円)
- 会場 志布志会場(志布志市文化会館) 有明会場(有明農村環境改善センター) 松山会場(松山中学校パソコン室)
- 対象者 18歳以上で勤務地が志布志市なら、どなたでも

※詳しくは、後日配布の募集パンフレットを参考に申込みください。

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050 Fax 472-3051

## 平成20年度生涯学習講座生募集!

### 「腹話術で遊ぼう」「三線」など130講座

生涯学習センターでは、平成20年度志布志市生涯学習講座の講座生を募集します。

志布志中央地区では、新しく「腹話術で遊ぼう」「三線」「囲碁(子ども囲碁)」「絵画入門」の他、昨年に続き「琉球舞踊」「ときめきアナウンス」ALTのキースさんの「楽しい英会話」など38講座を募集します。

志布志地区では、「おもしろ舞踊」「やさしいダンス」など9講座、香月地区では、「男性料理」「コーラス」など13講座、安楽地区では、「トールペイント」「遊書」など10講座、有明地区では、「正食クッキング」「親子ふれあい体操」など19講座、伊崎地区では、「ビーズアクセサリー」「介護予防体操」「ストレッチ&ヨガ」など7講座、川西地区では、「太極拳」「原田まちづくり」ほか7講座、松山地区では、「小品と盆栽」「お茶の間筋トレ」ほか21講座を募集します。

また、松山、有明地区を中心に校区公民館単位での「総合講座」も希望により、開講します。

- 募集期間 4月12日(土)～5月10日(土)まで
- 講座成立 1講座10人以上で
- 受講料 1講座1人2000円(何講座でも可) 6月7日(土)総合開講式が行われます。 詳細につきましては、募集パンフレットが各家庭に届きますのでお早めにお申込み下さい。

■問い合わせ先 志布志市生涯学習センター Tel 472-3050 生涯学習センター有明 Tel 474-1111 内線(284) 生涯学習センター松山 Tel 481-4000



様々な講座で生涯学習!

# その時々々の届出が、 あなたの年金を守ります

市区町村の国民年金の窓口で取り扱いができない届け出もあります。**必ず届出先をご確認ください。**

手続きには、年金手帳のほかに添付書類が必要な場合がありますので、事前に電話などでお問い合わせください。

※詳しくは鹿屋社会保険事務所(Tel 0994-42-5121)までお問い合わせください。



市役所	474-1111	(内116)
志布志支所	472-1111	(内223)
松山支所	487-2111	(内224)

■Pension information

## 国民年金に入る・やめる

20歳になったとき	厚生年金・共済組合加入者以外は国民年金に加入の手続きをする	第1号被保険者→市区町村 第3号被保険者→配偶者の勤務先
会社を退職したとき	第1号被保険者への種別変更の手続きをする(被扶養配偶者も同様)	市区町村
結婚や退職等で配偶者の扶養になったとき	第3号被保険者への種別変更の手続きをする	配偶者の勤務先
配偶者の扶養からはずれたとき	第3号被保険者から第1号被保険者への種別変更の手続きをする	市区町村
配偶者が会社を変わったとき	引き続き第3号被保険者となる手続きをする	配偶者の新しい勤務先
年金手帳をなくしたとき	再交付の手続きをする	第1号被保険者→市区町村(社会保険事務所) 第3号被保険者→社会保険事務所

## 保険料を納める

口座振替を申し込む(変更する)とき	口座振替納付(変更)申出書を提出する	銀行・郵便局・農協・漁協・信用組合・信用金庫・労働金庫・社会保険事務所
納付所を紛失したとき	納付所の再発行を申し出る	社会保険事務所
収入が少ないとき	全額免除または一部納付の申請をする 若年者納付猶予の申請をする(30歳未満の人に限り)	市区町村
学生で収入が少ないとき	学生納付特例の申請をする	

## 年金をもらう

65歳になったとき	老齢基礎年金の受給手続きをする	第1号被保険者期間のみ→市区町村 第3号被保険者期間を含む→社会保険事務所
障害になったとき	障害基礎年金の受給手続きをする	20歳前に障害になったとき→市区町村 初診日が第1号被保険者期間→市区町村 初診日が第3号被保険者期間→社会保険事務所
死亡したとき	国民年金加入中→遺族基礎年金 寡婦年金・死亡一時金の請求	死亡日が第1号被保険者期間→市区町村 死亡日が第3号被保険者期間→社会保険事務所 市区町村
	国民年金受給中→死亡届・未支給年金の請求	市区町村

## 年金を増やす

定額以上の保険料を納めたい	付加保険料の手続きをする 国民年金基金に加入する	付加保険料→市区町村 国民年金基金→国民年金基金へ
海外に居住する場合	引き続き加入する場合	国内に協力者がいる→市区町村 国内に協力者がいない→日本国民年金協会
60歳～65歳になるまで	高齢任意加入の手続きをする	市区町村

## 忘れていませんか？ 第3号被保険者の特例届出

平成17年3月までは、第3号被保険者の届出が遅れた場合、2年以上の期間は「保険料未納期間」となっていました。平成17年4月からは、特例届出を行うことで、2年以上前の第3号被保険者期間も「保険料納付済期間」にすることができるようになりました。

## 図書館へ行こう！

**図書館情報**

★BOOKS

●休館日(休館日は本館及び各分館・移動図書館車の全てが休みになります)  
○かみふうせん読み聞かせ会 14時～  
○本館読み聞かせ会 14時～

休館日カレンダー(本館)						
April 4月						
日	月	火	水	木	金	土
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			
May 5月						
日	月	火	水	木	金	土
	4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24

### 今月のテーマ図書 「ぼっかぼか」



### 今月のテーマ図書 「若い人に贈る読書のすすめ」



### 4月24日は→環境を考えよう！

4月は環境を考えるテーマ図書を展示します。



## 新刊案内

■「深泥丘奇談」綾辻 行人 著  
体調に不安を覚えて検査入院した語り手の奇怪な目撃談「顔」、散策の途中で遭遇したローカル線の妖しい記憶をめぐる「丘の向こう」……。京都を舞台に、せめぎあう日常と超常、くりかえす怪異と忘却を描く怪談絵巻。全9話収録。

■「婚約のあとで」阿川 佐和子 著  
晴れて婚約したのに、モヤモヤを抱え始める今年29歳の村松波。許されぬ恋に走る妹の碧。愛しているのに結婚しない宙。結婚したのに愛せない優美……。満たされた条件のなかでなお、ためらう7人の女性を描いた結婚小説。

## 各分館の読み聞かせ会

- 第1・3土曜日  
午後2時～ 松山分館(やっちくふれあいセンター内)
- 4月19日(土)  
午前10時30分～ 香月分館(読み聞かせと腹話術)
- 4月26日(土)  
午前10時30分～ 志布志分館(読み聞かせと腹話術)  
午後2時～ 安楽分館  
午前10時～ 有明分館(有明改善センター内)

### あなたのご自宅に図書館の本はありませんか？

「ついうっかり」とか「自分の本と間違えていた…」など今一度ご確認をお願いします。  
次の方がその本を待っているかもしれません。

## 親子読書グループ「どんぐりの会」会員募集！！

未就園児0～4歳の子どもさんがいらっしゃる方ならどなたでも加入できます。

- 本が好きな子どもに育ててほしいと願っている方。
- 子育ての話ができる友達をお探しの方。
- 志布志のことをもっと知りたい方。

週1回本を読んだり、手遊びをしたり、簡単な工作やお絵かきをして、いっしょにたのしみませんか？

- 行事内容 親子読書会、遠足、ミニ運動会、クリスマス会、お楽しみ会など



入会はいつでも大歓迎です。図書館でお会いしましょう。毎週金曜日午前10時30分から正午まで市立図書館で活動しています。

## 毎月23日は「子どもといっしょに読書の日」

郵便はがき

お手数ですが  
50円切手を  
お貼りください

899-7492

●ご氏名  
フリガナ  
●年齢 歳 ●性別 男・女  
●ペンネーム

※記入のない場合、実名で掲載いたします

●ご住所 □□□ □□□□

●電話番号 ( ) -

志布志市役所総務課  
秘書広報係 行

(No.024/2008-04)



### 読者プレゼント



お便りをくださった方の中から抽選でひまわり券5枚を5人の方にプレゼントします。(発表は発送をもってかえさせていただきます)

ひまわり券とは、マイロードクリーン大作戦やおじゃったもんせクリーン作戦などに「参加してくれてありがとう」の感謝の気持ちを「券」にしたものです。志布志市内だけの地域通貨です。

マイロードクリーン大作戦に参加したら3枚など、その後の活動報告書により「ひまわり券」は増えていきます。

この「ひまわり券」は次のサービスと交換できます。

- ①ひまわり油 1本 (280ml) …20枚
- ②トイレットペーパー (1個) …1枚
- ③ひまわり固形石鹸 (1個) …2枚
- ④ひまわり液体石鹸 (1個) …3枚
- ⑤循環ちゃん堆肥 15kg (1袋) …6枚
- ⑥循環ちゃん堆肥 5kg (1袋) …2枚
- ⑦ひまわりハンカチ (1枚) …2枚
- ⑧指定ごみ袋 (1袋) …4枚
- ⑨元気野菜 (1個) …2枚～5枚

※交換方法など詳しくは市役所環境政策課までお問い合わせください。(Tel 474-1111 内線 131)

### 読者プレゼント



### 志布志市地域通貨「ひまわり券」

## キラリ青春

ゆか 由香さん (有明町伊崎田) 19歳

勤務先: アイショップ伊崎田

趣味: バレーボール

余暇の過ごし方: 加世田さん(友人)と遊んだりショッピングだ～!

理想の異性: 優しく、足が長くて、一緒にいて楽しい人♡

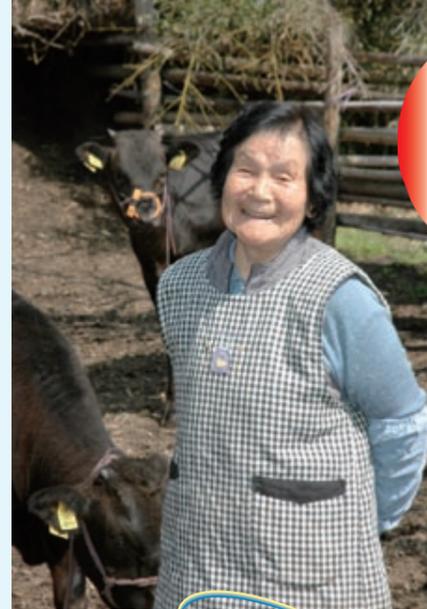
今のお仕事はどうか?: 人間関係が素晴らしくとても働きやすい職場で楽しいです!

夢は: 結婚すること! (笑)

志布志市に何を望みますか: 人口の増加を希望します!

友人加世田美和さんから一言:

ゆかはとても明るく人見知りしない子です。この性格はうらやましいです(笑) これからも仕事頑張って♡みんなと仲良くね! アイショップのことならゆかにおまかせよ♪♪



### あたや 元気やっど

小蓬原さん (79歳) 有明町野井倉  
小蓬原さんは、夫が体調を崩してから1人で親牛と子牛の合計9頭の世話を毎日行っています。朝は早く、5時には起床してお茶を飲んでから牛の世話をし、それから朝食を食べます。「本当は毎朝3時くらいには目が覚めるんです」と話し5時位まではラジオで音楽を聴いたりしているそうです。午前中は愛用のトントン車(エンジン付きリヤカー)とともに畑に出かけ飼料用の牧草を切ったりします。そして、昼食の後はテレビを見たり昼寝をしてのんびり過ごし、夕方にはまた牛の世話をしています。若い頃と変わらない農作業をしている小蓬原さんですが、以前は農耕馬で畑を耕したり、牛の餌も土手の草をカマで切っていたといい「昔に比べれば農業用の機械も多くなり楽になりましたよ」と話します。10人の孫と8人のひ孫がおり、ひ孫のお遊戯会を見に行ったり、暇をみつめて友人とのグラウンドゴルフ等を楽しみに元気いっぱい暮らしています。

### 大きくなあれ!



ゆうだい 悠大ちゃん (2歳)  
たいせい 大聖ちゃん (2歳) (松山町尾野見)  
父 廣秋さん 母 美保さん  
いつも一緒に、けんかもするけど仲のとってもいい双子です。車が大好きで見るたび喜んでます。いつもでも仲良く元気で育てね!(両親より)



りゅうせい 隆晟ちゃん (9か月)  
(志布志町志布志)

父 政和さん 母 智美さん  
毎日元気いっぱい食欲旺盛! 最近つかまり立ち&つたい歩きが上達して、いたずらをしては「にっこり」笑顔でママを困らせます。じいじ・ばあばの作った苺が大好きな隆晟。これからも元気にすくすく育てね♡ (両親より)

なな 奈那ちゃん (5歳)  
りょう 諒ちゃん (2歳) (有明町野井倉)  
父 和昭さん 母 由美子さん

ちょっぴり恥ずかしがりやさんの奈那ちゃんだけど弟の面倒をよく見てくれますね。諒くんは最近とってもお話が上手になりましたね。お休みの日は、大好きなおじいちゃんとおばあちゃんのお家にまた、遊びに行こうね!(両親より)



### 市民編集員の皆さん1年間ありがとうございました



左から坂中さん、山下さん、川畑さん

平成19年度は3人の方が市民編集員として活躍しました。市民編集員は皆様に親しまれる広報紙づくりのために、市民の目線からアドバイスをしています。市民編集員として活躍された3人は市報の朗読ボランティア『鈴』の会員でもあり、毎月広報紙の朗読を行って頂いています。この朗読ボランティアで作られたテープは目の不自由な方の元に届けられるほか、FMしぶしで毎週月曜日と木曜日に「和多市のしぶし」として放送されています。市民編集員として活躍された皆さんは「分かりやすい紙面作りのお手伝いできて大変うれいでした」と話されました。今後の皆様の更なるご活躍を期待しています。



春爛漫！市内各地で春を感じます

**俳句** (左右句会)

みんな帰りベッド寒さむホームの暮れ  
 竹田 萍  
 村にこつん山にこつんと春がくる  
 吉田 十二  
 澄みわたる空仰ぎ見る早春譜  
 若松田鶴子  
 安心して死んでゆけそなた夕焼だ  
 暉俊 康瑞  
 ふるさとは限界集落初しぐれ  
 東平 要一  
 影少しづつ消えて行くよに喜寿になる  
 天水美保子  
 冬苺盛ればきらめく声のして  
 肱岡ちか子  
 被爆の国の端っこに居て種を蒔く  
 藤後むつ子



市内各地で満開の桜を楽しみました (松山城址)

**川柳** (志布志川柳会)

上を向け誰もが泣きたいこの浮世  
 末永 一雄  
 あなた誰見舞えば母が首かしげ  
 福山 吉連  
 あんた誰母に言われた日のショック  
 西 悦子  
 誰の物よくよく見れば我が名あり  
 赤池 忠重  
 誰のもの二千万件宙に浮き  
 上田 和市  
 誰か居るような気がする暗い道  
 坂元 俊幸  
 散髪に気分を晴らす病み上がり  
 高田 昭秋  
 乾杯の音頭が気分盛り上げる  
 高田 秀雄  
 雪景色気分最高露天風呂  
 内山 幸夫  
 ブザー鳴り視線が痛いエレベーター  
 上東マキエ  
 話好き一期一会のバスの旅  
 江藤 房子

文芸

短歌 (有明短歌会)

八人目の曾孫生れしと酒そそぐ孫の顔知らぬ亡夫のいとほし  
 お父さんお父さあんと子の嫁は明かりのつかぬわが家を探す  
 初孫の華燭の典に八十路吾ドレスの樹里に万感せまる  
 走る人犬に引かれて歩く老い廃線跡の桜はまだし  
 ステージに病み乗り越えし立つ妻はきりりと映りコーラスハモる  
 職場へと急ぐ車のその横を追い越す単車エンジン吹かし  
 節分や今年の恵方南南東太巻き食べて福を呼びこむ  
 それぞれに悲運の中に恋芽ばえ結納交わす二度咲きの花  
 そうだ今日梅檀の枝を数えよう一日の長き病窓にあり

畑山みつぎ  
 福元 忍  
 徳田 将人  
 矢野 むつ  
 野口 嵐  
 川崎 サチ  
 澤津川頼子  
 萩 幸子  
 木下マキ子

短歌 (松山南船短歌会)

演奏の春も終はりて独り居の米とぐ音の弾むリズムよ  
 風とほる誰もおはさぬ榎の家は爆笑綾の小路の生れし里  
 春彼岸くれば思ほゆ亡き母は草餅つきて吾に会ひにき  
 グランドゴルフ六百名中十九位隠しきれない悦びを告ぐ  
 くぬぎ植ゑんと孫ら穴掘り老どちも林になれよと踏みしめ植ゑる  
 わずかでも快復のきざし見えれば嬉れしくなりぬ完治するやも  
 校舎に大太鼓の音響きわたる創立百三十周年の祝賀会

畑 美佐子  
 前原 恭  
 永田ミツエ  
 山口 良子  
 隈元 チエ  
 野口 順子  
 石橋 道子

さつま狂句 (有明町さつま狂句同好会)

嫁御貫れ両方ん素振ゆ喚ん合つ  
 野崎 満夫  
 仲ん良か素振やすつどん人ん前  
 丸目南兵衛  
 年頭焼耐また一回い肥えた亭主  
 藤後 一雄  
 素手で来つ帰や背負れ放題娘ん年頭  
 畑山 敏昭  
 年頭じゃち孫どが来ればお年玉  
 宮原 照見

お便り  
お待ちしております

市報しぶしを読んだ感想や今後取り上げて欲しい特集、志布志市に対するご意見等何でもお好きなことを書いてください。

いただいた「お便り」は5月号から開始する「市民のこえ」コーナーに掲載いたします。(お便りが多数の場合には担当にて選考のうえ掲載します。)

点線に沿って切り取ってください。(官製はがきでも応募できます。)

志布志市文化会館自主文化事業

秋川雅史

千の風になってコンサート'08  
~千の風になって~

- 期日：2008年7月27日(日)
- 開演 15:00 開場 14:30
- 会場：志布志市文化会館
- チケット 全席指定  
5,500円(税込み)
- チケット発売方法  
5月18日(日)10:00~  
志布志市文化会館  
チケットぴあ・ファミリーマート  
サンクス・ローソン
- ※未就学児入場不可

■問い合わせ先 志布志市文化会館 Tel.472-3050



平成20年度  
市民広報紙編集員募集

市では、市民目線で親しみの持てる広報紙を作るために広報担当職員と協働で編集作業をしていただく市民広報紙編集員を募集します。

- 市民広報紙編集員の仕事
- 市報の掲載内容に対する意見・提言を市に通信すること。
- 広報担当職員と共同して取材し、市にレポートを提出することなど。

- 募集人員 若干名
- 任期 1年
- 応募資格 中学生以上の市民で、性別・職業は問いません。

■応募方法 応募の動機を簡単にまとめ、氏名(ふりがな)・住所・性別・生年月日・電話番号・職業(中・高・大学生の場合は学校名)を記入し、封書で提出してください。

■応募締切

平成20年5月8日(木)必着

■問い合わせ・応募先

〒899-1749  
志布志市役所総務課秘書広報係  
Tel.474-1111 (内線214)

※応募者多数のときは、選考により決定させていただきます。

# 今月の納税

納付期限 4月30日(水) 口座振替日 4月25日(金)  
 口座振替をされる方は、口座振替日の前日までに残高確認をお願いします。

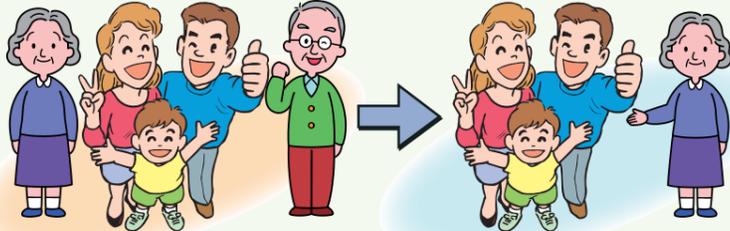
## 国民健康保険税(1期) 介護保険料(1期)

### 【保険料の例】

世帯主(国保)、父(80歳)、母(74歳)、妻、子の世帯構成の場合

平成20年3月31日まで

平成20年4月1日から



年額20万円(国保税)  
 世帯主、父、母、妻、子

年額15万円(国保税)  
 世帯主、母、妻、子

※あくまでも一例です。  
 収入の増減により金額は  
 異なります。



年額5万円  
 (後期高齢者医療保険料)  
 父

### 制度の概要

急速な少子高齢化が進み、高齢者の医療費が増える中、現役世代と高齢者世代の負担を明確にし、公平で分かりやすい制度とするため、75歳(一定の障害がある方は65歳)以上の方を対象に新たな高齢者医療制度を創設します。

### 保険料について

世帯主が納付書または口座払いで支払っていた国民健康保険税に代わり、個人がそれぞれ年金からの天引き(特別徴収)によって支払う後期高齢者医療保険料になります。

## 後期高齢者医療制度が始まりました

### 後期高齢者医療保険料額の求め方(年金収入210万円のみの場合)

年金収入 210万円	−	年金控除 120万円	=	課税所得 90万円
課税所得 90万円	−	基礎控除 33万円	=	算定額 57万円
算定額 57万円	×	所得割率 0.0863	=	所得割額 49,191円
所得割額 49,191円	+	均等割額 45,900円 加入者1人あたり	=	年間支払額 95,000円

※均等割額は年金収入額によって軽減措置がある場合があります。(これは単身世帯の一例です)

### ■支払方法について

- 支払方法は特別徴収(年金からの天引き)と普通徴収(納付書払い・口座引落)があります。
- 特別徴収の方は4月から、普通徴収の方は7月から徴収されます。
- 国保税を口座引落にされていた方は、再度金融機関にて口座引きの申請をしてください。

※特別徴収(年金からの天引き)は、法律に定めがあるため、普通徴収(納付書払い・口座引落)より優先されます。

### 市の人口 2月29日現在

人口	35,046人	(△35)
男	16,466人	(△20)
女	18,580人	(△15)
転入	90人	転出 104人
出生	24人	死亡 45人
世帯数	15,634戸	(△6)

### 志布志港 平成20年1月分

資料 鹿児島税関支署

①入港隻数	60隻
(日本1、外国59)	
②輸出	6億10百万円
③輸入	102億43百万円



おみやみ  
 「冥福をお祈りします」

うぶごえ  
 おおむらじやわらわら  
 申し訳ありませんが、このコーナーはインターネット版ではご覧になれません。ご了承ください。

## 平成20年5月1日から市民係の窓口では「運転免許証」「写真付き住民基本台帳カード」などの証明書による「本人確認」が法律上のルールになります。

- 戸籍は、結婚したこと、離婚したことや、親子の関係が記載される大切なものです。そのような戸籍の証明書は、他人に不正に取得されないようにしなければなりません。また、他人が虚偽の届出をすることにより、戸籍に真実でない記載がされることのないようにしなければなりません。
- そこで、次のようなルールが法律で定められました。
- 証明書(戸籍・住民票等)を請求される場合  
 戸籍届出をされる場合には「本人確認」を行います。
- 窓口に来られた方については、運転免許証、写真付き住民基本台帳カードなどの写真付きの本人確認書類の提示により、確認を行います。
- 代理人や使いの方については、さらに、委任状などの書面により代理権限の確認も行います。
- その他、詳細につきましては左記までおたずねください。
- 問い合わせ先
  - 市役所市民環境課  
 TEL 474-1111(内112)
  - 松山支所市民課  
 TEL 487-1211(内225)
  - 志布志支所市民課  
 TEL 472-1111(内222)
  - 鹿児島地方支務局鹿屋支局  
 TEL 0994-4316790

【お詫び】市報しぶし3月号のお悔やみの紹介で土橋益多さん(81歳)の年齢に誤りがありました。お詫びのうえ訂正いたします。

### 行財政改革推進委員会委員を募集します

### 母子家庭自立支援給付金事業の概要について

●活動の内容  
簡素で効率的な市政を推進するため、市では行財政改革推進委員会を設置しています。委員会は、行財政改革の推進等について調査・検討し、積極的に意見を述べていただきます。なお、会議は年間5回程度を予定しており、委員の任期は2年間です。

●応募資格  
次のすべての条件を満たす人。

●満20歳以上で、市内に居住又は市内の事業所に勤務していること。

●平日に開催する会議に参加できること。

●本市の他の附属機関の委員でないこと。

●公務員・市議会議員でないこと。

●市税の滞納がないこと。

●応募方法  
所定の応募用紙に必要事項を記入の上、本庁・総務課又は支所・地域振興課へ持参・郵送・ファックス・Eメールのいずれかで提出してください。応募用紙は、本庁総務課、各支所地域振興課、市ホームページで配布しています。

●応募締切 5月2日(金) 必着

●問い合わせ先  
総務課行財政改革推進室  
Tel 474-1111 (内線232)

世帯においては5万1500円を支給します。

支給の対象となる資格は看護師(准看護師を含む)、介護福祉士、保育士、理学療法士、作業療法士、歯科衛生士、美容師及び理容師です。

母子家庭の母の就業をより効果的に促進するため、母子家庭自立支援給付金事業を平成20年度から実施します。

●自立支援教育訓練給付金事業  
雇用保険制度の教育訓練給付の指定教育訓練講座や、就業に結びつく可能性の高い講座を受講する母子家庭の母に対し、訓練給付金を支給します。

●助成額  
支給対象者が支給対象講座を受講するために支払った費用の2割に相当する額(100円未満は切り捨て)となります。ただし、当該金額が10万円を超えるときは10万円とし、4000円を超えない場合は、支給対象外となります。

●高等技能訓練促進費事業  
母子家庭の母の就職の際に有利であり、かつ生活の安定に資する資格の取得を促進するため、2年以上養成機関などで修学する場合に、修学期間の最後の3分の1に相当する期間(12か月を上限)に於いて市町村民税非課税世帯においては月額10万3000円、課税

### 落語・講演会を開催します



『家族の絆が未来を豊かに』  
愉快!痛快!理解!  
男女共同参画社会って何?』

落語家三代目林家染二師匠をお招きし男女共同参画推進講演会を開催します。

当日は落語もあり、聞いて、笑って、楽しく男女共同参画社会を学びませんか?

●期日 平成20年6月8日(日)  
●時間 13時受付/13時30分開演  
●会場 サンポートしぶしアピア 2階ホール

●入場は無料ですが、整理券が必要になります。(自由席)  
●託児所を設けます。事前にお申し込みください。

●整理券取扱い場所 市役所本庁  
●企画政策課、各支所地域振興課、市文化会館、やっちくふれあいセンター、サンポートしぶしアピア  
●問い合わせ先  
企画政策課 男女共同参画係  
Tel 474-1111  
(内線250・256)

●災害情報  
志布志市内で発生した災害情報及びその災害に伴う交通情報などをお知らせします。

●火災情報  
火災発生件数(毎月更新します。及び火災予防運動についてお知らせします。

●気象情報  
台風や大雨などの情報をお知らせします。

●交通情報  
交通事故発生件数(毎月更新します。及び全国交通安全運動についてお知らせします。

●問い合わせ・登録先  
志布志市役所消防防災係  
Tel 474-1111 (内216)

●市ホームページで登録できます。  
<http://www.city.shibushi.lg.jp>

多くの人で賑わった第1回ハモまつり

「第2回ハモまつり」開催

県内一の水揚げを誇る志布志湾のハモをPRするため『志布志漁協第2回ハモまつり』を開催します。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

●日時 5月11日(日)  
●鮮魚・野菜等販売 8:30～  
●ハモ料理の競演 10:00～  
●場所 志布志漁業協同組合 Tel 472-1011 (下村)

### 副市長に井手南海男氏就任



井手南海男副市長

3月末日をもって県に復職されるため、副市長を退任された瀬戸口司氏の後任に前総務部長の井手南海男氏が就任しました。

- プロフィール  
井手南海男氏(いで・なみお)  
昭和47年 志布志町職員  
平成9年 企画財政課長  
平成15年 財務課長  
平成18年 志布志市建設部長  
平成19年 総務部長  
志布志町安楽在任・60歳

### 商店主・業者のみなさんへ。申請はお済みですか?

市では、市や市の施設などで品物を購入する場合など、取引を行う場合の相手方の登録を行っています。「市(の施設)がうちの店から買っている」などの場合は、登録の必要があります。

『登録申請がなされていないと、市は皆様方から商品などを購入することが出来ません。』  
●商店・業者のみなさまで、2年に1度の申請をまだ行っていない場合は、至急、左記または納品先の担当者にお問合せ頂きますようお願い致します。  
また、提出していただく書類も次の場所に準備してございますが、



市のホームページからダウンロードにより入手も可能ですので、必要書類を揃えて申請ください。

- 問い合わせ先  
●市役所財務課契約係  
Tel 474-1111  
(内線244・245)  
●松山支所地域振興課  
Tel 487-2111 (内線321)  
●志布志支所地域振興課  
Tel 472-1111 (内線354)

電線の近くは気を付けては

感電注意

### 鯉のぼりは電線にふれないところで!

- 鯉のぼりは電線から十分に離れた安全なところに立てましょう。
  - 鯉のぼりのポールを立てるとき、倒すときは、電線に触れないように注意しましょう。
  - もし、鯉のぼりが電線にかかった場合は、危険ですから自分で取らずに、すぐに最寄りの九州電力へご連絡をお願いします。
- 問い合わせ先 九州電力(株)志布志営業所  
Tel 0120-986-811

### 「かごしま子育て支援パスポート事業」

#### パスポート申請受付開始

志布志市は県と共同で「かごしま子育て支援パスポート事業」を開始します。子育て家庭に交付されたパスポートを架け橋に、協賛店が独自の子育て支援サービスを提供することで、子育てを暖かく応援する地域づくりを進めていきます。

- 子育て支援パスポートって何?  
子育て家庭を地域全体で支援することを趣旨に、交付されるパスポートです。ステッカーの貼ってある協賛店で見せると、いろいろな子育て支援サービスが受けられます。
- パスポートの交付手続きは?  
担当窓口で「かごしま子育て支援パスポート交付申請書」を提出すると、住民基本台帳等で確認のうえ、交付されます。
- パスポートの交付対象は?  
妊娠中の方、または、満18歳未満の子どもがいる世帯です。
- 子育て支援サービスの内容は?  
商品の割引やスタンプポイントアップ、授乳スペースの店内設置、ベビーカーの貸出無料など各店舗ごとに異なります。

パスポート事業イメージ図

志布志市

●問い合わせ・申込先  
本庁福祉課児童福祉係 Tel 474-1111 (内線176)  
松山支所福祉課福祉係 Tel 487-2111 (内線275)  
志布志支所福祉課福祉係 Tel 472-1111 (内線201)

●実施市町村、協賛店の一覧及び各種様式のダウンロードにつきましては県ホームページまで。  
<http://www.pref.kagoshima.jp/>

## 暮らしの何でも行政相談 (相談無料、秘密厳守)

総務省では、毎年5月の1週間を春季行政相談強調週間と定めて全国的に各種行事を行っています。

■日時 5月20日(火) 午前10時～午後3時

■場所 山形屋1号館7階社交室

■相談内容

登記、税金、年金、保険、道路、福祉、賃金、労働条件、休暇、人権、交通安全など、主に国の行政に対する苦情や相談、要望ごとに応えます。

申込・問い合わせ先 総務省鹿児島行政評価事務所  
Tel. 099-223-1100

## 人権啓発ラジオ放送について

鹿児島県では、様々な人権問題について、より多くの人々に広く関心を持ってもらうとともに、基本的人権の尊重とその擁護について、正しい理解と認識を深めていただくため、人権啓発ラジオ番組を放送しています。

■番組名 うねちゃんの「人権よもやまばなし」

■放送局 MBCラジオ

■放送期間 平成20年4月～21年3月

■放送日・時間

毎週火曜日 午後4時55分から午後5時まで

(再放送:毎週土曜日 午後2時55分から午後3時まで)

■放送内容 月の前半・後半毎に人権に関するテーマを設け、それにそった身近な話題の中から人権問題を考えます。

## 4月・5月 休日在宅医診療

4月 6日	井手小児科(小児科)	Tel.473-3211
	山口内科(内科)	Tel.473-1188
13日	藤後クリニック(内科)	Tel.472-1237
	石神診療所(内科・皮膚科)	Tel.474-0107
20日	大山病院(内科)	Tel.472-1400
	はまさき耳鼻咽喉科(耳鼻咽喉科)	Tel.473-3387
27日	陽春堂内科診療所(内科)	Tel.472-5511
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel.471-6611
29日	手塚クリニック(内科・外科)	Tel.472-5565
5月 3日	ひろた小児科(小児科)	Tel.471-6111
4日	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel.471-6611
5日	みやじクリニック(内科、放、呼、胃)	Tel.471-5000
6日	藤後クリニック(内科)	Tel.472-1237
11日	松下医院(内・外科、皮膚科)	Tel.472-1124
	びろうの樹整形外科(整形・内科)	Tel.471-6611
18日	東郷クリニック(産婦人科)	Tel.473-1035
	山下クリニック(内・外科、整、脳、理)	Tel.487-9001

※夜間に病気や怪我で困ったときは「曾於郡医師会夜間急病センター(曾於郡医師会立病院内)」までお問い合わせください。(Tel.482-5899)

※都城市・北諸県郡管内の休日の救急診療機関は、電話でのテープ案内(Tel.0986-23-5555)を行っていますのでご利用ください。

## 水道修繕当番店

### ■松山地区

4月	大迫建設	Tel. 487-2058
5月	加世田建設	Tel. 487-2057
3日	加世田建設	Tel. 487-2057
4日	佐藤建設	Tel. 487-2049
5日	今井水道	Tel. 487-8868
6日	大迫建設	Tel. 487-2058

### ■志布志地区

4月 8日～4月 14日	高吉組	Tel. 472-0271
4月 15日～4月 21日	崎田建設	Tel. 473-0050
4月 22日～4月 28日	志布志水道	Tel. 472-3540
4月 29日～5月 2日	山本組	Tel. 472-1101
5月 3日	宮崎水道	Tel. 472-1081
5月 4日	崎田建設	Tel. 473-0050
5月 5日	志布志水道	Tel. 472-3540
5月 6日～5月 12日	宮崎水道	Tel. 472-1081
5月 13日～4月 19日	高吉組	Tel. 472-0271

### ■有明地区

4月	郡山工業	Tel. 475-0008	有線 2691
5月	西江建設	Tel. 474-2113	有線 5703
3日	有明水道土木	Tel. 475-0635	有線 3672
4日	郡山工業	Tel. 475-0008	有線 2691
5日	西江建設	Tel. 474-2113	有線 5703
6日	山中水道建設	Tel. 474-1440	有線 6930

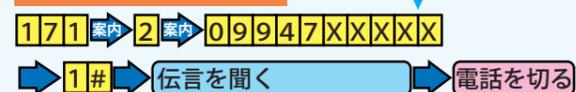
災害発生時には一般の電話や携帯電話はつながりにくくなり、ご家族や親戚・知人の安否を確認することが非常に難しくなります。  
N T Tではこの問題を解決するために「災害用伝言ダイヤル(171)」のサービスを提供します。もちろん、災害時に比較的つながりやすい公衆電話からの利用も可能です。  
■提供開始  
震度6弱以上の地震発生時、及び地震・噴火等の発生により、被災地へ向かう安否確認のための通話等が増加し、被災地へ向けての通話等がなかりにくい状況になった場合、N T T側で速やかに利用可能とします。

### 伝言を録音する場合



被災地での共通の電話番号になるため、ご家族、親戚等であらかじめ登録する番号を決めておいてください。自宅の電話番号がよいでしょう。

### 伝言を聞く場合



災害用伝言ダイヤルについて

## ホームステイ受け入れ家庭募集

インドネシア、ミャンマーの高校生たちと、ホームステイを通して交流しましょう。

●4月26日(土)～27日(日)1泊2日 インドネシア

●5月17日(土)～18日(日)1泊2日 ミャンマー

※詳しくはお問合せください。

問い合わせ先

カピックセンター(アジア太平洋農村研修センター)

Tel. 0994-45-3288 Fax 0994-45-3258

e-mail: kagic111@po3.synapse.ne.jp

http://www3.synapse.ne.jp/kagic/

## 春の地域安全運動実施中です!

4月6日～4月20日までの21日間

志布志警察署と志布志地区防犯協会では、春の地域安全運動の期間中『みんなで作ろう安心の街』をスローガンに、次のような活動を展開します。

- 子どもや女性の犯罪被害や性犯罪被害を防止するため、校区単位で、青パトを中心に、巡回パトロールを実施します。
- 空き巣ねらいを防止するため、各家庭を巡回し、戸締まり等の点検を行います。
- 自転車・オートバイ盗・車上狙いの防止のための防犯診断を行います。
- 『振り込め詐欺』の被害を防止するため、特に、高齢者宅を中心に巡回し、チラシ等を配布しながら被害防止を呼びかけます。
- 期間中、広報車ライオンズ号による広報をはじめ、スーパー等においてチラシやパンフレットを配布しながら、自転車盗・車上狙い防止・空き巣ねらい防止の呼びかけを実施します。

## 「自分たちの街の安全は自分たちで守る」

を合言葉に安全で安心して暮らせる街づくりを目指して、みんなで協力しあいましょう。

問い合わせ先 志布志地区防犯協会

Tel. 472-0110



## 生産者及び食品事業者の皆さまへ

平成20年4月1日からJAS法(農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律)の表示制度が変わりました。

加工食品の原材料を取り扱う事業者間の取引では

①生鮮品を出荷する場合は名称、原産地を

②加工品を出荷する場合は名称、原材料名等を

伝達する義務が新たに加わりましたのでご注意ください。

詳しくは最寄りの地域振興局・支庁農林水産部農政普及課、県庁農政部食の安全推進課表示加工係までご連絡ください。

問い合わせ先 県庁農政部食の安全推進課表示加工係

Tel. 099-286-3188

## 労働契約法が施行されました

労働契約法が平成20年3月1日から施行されました。その主な内容には、下記のようなものがあります。

- 労働契約の成立及び変更の祭においては、労働者と使用者の対等の立場での合意が必要であること
- 解雇や懲戒などの際における権利濫用は無効であること
- 有期労働契約においても契約期間中はやむを得ない事由がある場合でなければ解雇できないこと  
就業形態の多様化、個別労働関係紛争の増加等の状況の下、これらの労働契約ルールを踏まえることで、個別の労働者及び使用者の労働関係が良好なものとなるようにしましょう。

問い合わせ先 鹿児島労働局監督課 Tel. 099-223-8277

鹿児島労働局ホームページ

http://www.kagoshima.plb.go.jp/

でも最新情報を提供しています

## 市報しぶしに掲載する 有料広告を募集します!

- 企業などの宣伝広告
- 企業などの求人広告
- 臨時的なアルバイト募集
- 商店街などのイベント告知など
- 広告の掲載規格  
1枠当たり縦56ミリ、横90ミリメートルとし、1広告当たり2枠を限度とします。広告枠数は毎月8枠以内とします。
- 広告掲載料  
1枠当たり月額1万円(2枠の場合は2万円)
- 広告掲載申込方法  
広告掲載申請書に広告案を添付して掲載希望月の前月20日までに本庁総務課へ提出してください。広告掲載申請書は本庁総務課に準備してあるほか志布志市ホームページからダウンロードできます。
- ※市報の公共性、公益性及び中立性を保つため掲載をお断りする場合があります。(内容を審査の上掲載の可否を通知します。)
- 市報しぶし概要  
毎月12日発行、全面カラー印刷、発行部数1万4400部
- 問い合わせ先  
市役所総務課  
Tel. 474-1111 (内線214)

# 志布志市くらしのカレンダー

日曜当番医は35ページに掲載しています

ニュース・ご意見などありましたら E-mail info@city.shibushi.lg.jp までご一報ください

4/14 (月)	両親学級 (9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ)	30 (水)	日本脳炎予防接種 (13:10~13:30受付 有明改善センター)
15 (火)	心配ごと相談 (10:00~15:00 老人福祉センター松山) 通山校区ふれあい移動市長室 (19:00~21:00 通山青少年館) 法律相談 (13:00~15:00 志布志支所5F会議室) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 有明改善センター)	5/1 (木)	
16 (水)	女性支援相談 (13:00~17:00 有明改善センター) 2歳児・5歳児歯科検診 (13:00~13:15受付 やっちくふれあいセンター) 日本脳炎予防接種 (13:30~14:00受付 アピア2階ホール) 母子手帳交付 (13:30~16:00本庁保健課窓口)	2 (金)	
17 (木)	行政相談 (13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 1歳6か月児健康診査/麻しん風しん混合予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	3 (土)	憲法記念日
18 (金)	育児学級 (9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談 (10:30~12:00 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種 (13:10~13:30受付 有明改善センター)	4 (日)	みどりの日
19 (土)		5 (月)	こどもの日
20 (日)	おじゃったもんせクリーン大作戦!	6 (火)	振替休日
21 (月)	心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター有明)	7 (水)	心配ごと相談 (10:00~15:00 市民センター有明) 心配ごと相談 (10:00~15:00 老人福祉センター松山) 女性支援相談 (13:00~17:00 有明改善センター) 母子手帳交付 (13:30~16:00 本庁保健課窓口)
22 (火)	育児学級 (9:30~10:00受付 やっちくふれあいセンター) 育児相談 (10:30~12:00 やっちくふれあいセンター) 日本脳炎予防接種 (13:10~13:30受付 有明改善センター)	8 (木)	日本脳炎予防接種 (13:30~14:00受付 アピア2階ホール)
23 (水)	年金移動相談所開設 (10:00~15:00 志布志支所5F会議室) 育児学級 (9:30~10:00受付 宇都鼻農村研修センター) 育児相談 (10:30~12:00 宇都鼻農村研修センター) 日本脳炎予防接種 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付 (9:30~12:00 松山支所福祉課窓口)	9 (金)	乳児健診/BCG予防接種 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)
24 (木)	地球環境を考える自治体サミット (16頁参照) 5歳児歯科検診 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ) 三種混合予防接種 (13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	10 (土)	
25 (金)	3歳児健康診査 (13:00~13:30受付 健康ふれあいプラザ)	11 (日)	第2回ハモまつり (8:30~ 志布志漁業協同組合)
26 (土)		12 (月)	掘り出し物市 (10:00~ そおりサイクルセンター) ポリオ予防接種 (13:10~13:30受付 有明改善センター)
27 (日)		13 (火)	
28 (月)	日本脳炎予防接種 (13:30~14:00受付 アピア2階ホール)	14 (水)	両親学級 (9:30~9:40受付 健康ふれあいプラザ) 日本脳炎予防接種 (13:00~13:30受付 やっちくふれあいセンター) 母子手帳交付 (9:30~12:00 松山支所福祉課窓口)
29 (火)	昭和の日 しぶしお釈迦祭り (8頁参照)	15 (木)	行政相談 (13:00~16:00 志布志支所5F会議室) 日本脳炎予防接種 (13:10~13:30受付 有明改善センター)
		16 (金)	1歳児歯科相談 (9:30~10:00受付 健康ふれあいプラザ) 育児相談 (10:30~12:00受付 健康ふれあいプラザ)

※志布志支所での母子手帳交付は毎週月曜日の午前中に福祉課窓口で行います。

※健康ふれあいプラザでの心配ごと相談は毎週水曜日、10時から15時の間行います。

▼3月から4月にかけて市内の各学校では卒業式や入学式が行われました。▼思い起こせば私達も小学校や中学校の卒業式で「こんな大人になりたい」という大きな「志」を持っていたはず。▼四浦小学校の卒業式を取材して、ただ1人の卒業生の大西紀嘉さんが「仰げば尊し」を1人で歌い答辞を述べるのを見て、私は子どもの頃に夢見た大人になれたのかと走馬灯の様に今までの行動が甦りました。▼小学校を卒業した子どもたちも10年経てば立派な「成人」となります。▼「少年老いや早く学成り難し」の言葉を引用するまでもなく何もしない10年というのは瞬間に過ぎ去ります。▼私も「志」を新たに、市報が市民の皆様役に役立つ情報紙として愛されるよう紙面の充実を図っていくと思えます。(山本)

## 編集後記

**4月・5月の行事予定**  
げんき市 (昭和通付近)  
毎週土・日曜日 (9時~15時)  
花野果市 (田之浦ふるさと交流館)  
4月27日 (9時~12時)  
戌の市 (宝満寺跡)  
4月16日、28日、5月10日  
駅通り会土曜朝市 (アピア前駐車場)  
毎月第1、第3土曜日 (7時~11時)  
第2回ハモまつり (志布志漁協)  
5月11日 (8時30分~)  
掘り出し物市 (そおりサイクルセンター)  
5月12日 (10時~)